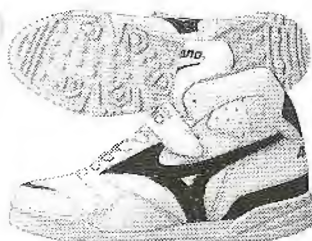
MIZUNO®
THE WORLD OF SPORTS

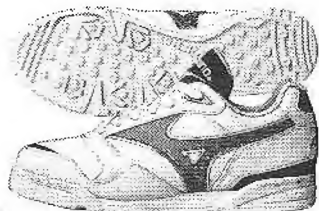
UNIVERSIADE '95 FUKUOKA
©FUOC－S103
Official Supplier

軽さが進化したニューラインアップ。





通気性と防水性が合体した
ニューエアリー採用。
ウィングゾーン OD-L ¥11,000
16KH-40109 サイズ:23.0〜29.0
ホワイト/パープルにブラック/ゴールド 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂 SORBOTHANE



アウトドア専用のグリップ性能。
ウィングゾーン OD-S ¥7,900
16KH-41162 サイズ:23.0〜29.0
ホワイト/ネイビーにレッド/シルバー 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂 SORBOTHANE

攻守に、弾む。ハンドボール協会公認の検定球、準検定球。



16OH-202
¥4,700
検定球
亀甲型
天然皮革2号
HL-2



16OH-203
¥4,800
検定球
亀甲型
天然皮革3号
HL-3



16OH-212
¥4,400
準検定球
亀甲型
天然皮革2号
HL-2A

RUNBIRD
ATHLETIC FOOTWEAR



●記載価格はすべて税抜き価格です。消費税相当額はお客様にご負担いただくことになります。
●ミズノ製品についてのお問い合わせ・ご相談は――「ミズノお客様商品相談センターMUSIC」 TEL:東京(03)3233-7110 大阪(06)614-8110

95年度事業予定

(財)日本ハンドボール協会

月	区分	期日	大会名	会場
95/4	その他	2～4	第3回アジア女子ジュニア選手権	韓国・ソウル
	その他	6～8	第5回女子アジア選手権	韓国・ソウル
5	全国大会	12～14	第36回全日本実業団選手権大会(男子)	大阪市立中央体育館
	全国大会	12～14	第36回全日本実業団選手権大会(女子)	愛知県体育館
	その他	7～21	第14回男子世界選手権	アイスランド
6				
7	全国大会	28～30	第15回全国クラブ選手権	高松市総合体育館・香川県立体育館
	全国大会	29～31	第8回全国小学生ハンドボール大会	京都府田辺町田辺中央体育館
8	全国大会	2～7	第46回全日本高校選手権	倉敷市水島緑地福田公園体育館・県立青陵高等学校
	全国大会	5～6	第22回全国高等専門学校選手権	大阪府立体育館
	全国大会	9～13	第38回全日本教職員選手権	広島市佐伯区スポーツセンター体育館・湧永満之記念体育館他
	全国大会	19～22	第24回全日本中学校大会	埼玉県草加市健康都市記念体育館
	全国大会	17～21	東日本学生選手権	函館市民体育館他
	全国大会	15～19	西日本学生選手権	名古屋市天白区スポーツセンター他
	その他	28～9/10	第8回男子アジア選手権	クウェート
9	その他	6～18	第10回女子ジュニア世界選手権	ブラジル
10	全国大会	15～19	第50回国民体育大会	福島県本宮町総合体育館他・石川町総合体育館他
	全国大会	24～	第20回日本リーグ(前期)(～12/10)	各地
11	全国大会	14～19	第38回全日本学生選手権大会	宮城県仙台市体育館
12	全国大会	14～17	第47回全日本総合選手権(男子)	東京体育館
	全国大会	21～24	第47回全日本総合選手権(女子)	神戸市総合運動公園グリーンアリーナ
	全国大会	26～28	第4回JOCジュニアオリンピックカップ	大阪府堺市立大浜体育館他
	その他	5～17	第12回女子世界選手権	ハンガリー・オーストリア
96/1	全国大会	6～	第20回日本リーグ(後期)(～3/17)	各地
2	全国大会	10～12	第27回全日本実業団トーナメント(男子)	福井県・北陸電力体育館
	全国大会	10～12	第4回全日本実業団トーナメント(女子)	福井県・北陸電力体育館
3	全国大会	25～28	第19回全国高等学校選抜大会	愛知県体育館
	全国大会	28～31	第20回日本リーグプレイオフ	東京

日本ハンドボール協会 平成7・8年度役員決定

去る2月11日の評議員会を経て、3月24日の理事会で平成7・8年度の新役員が次の通り決定した。

名誉会長	斎藤英四郎	
会　長	米倉　功	
副会長	立石　孝雄	
副会長	渡邉　佳英	
専務理事	中澤　重夫	
常務理事	江成　元伸	(総務担当)
〃	木野　実	(企画・広報(機関誌含む)担当)
〃	殿水　幸雄	(財務・会計担当)
〃	井　薫	(国際担当)
〃	大西　武三	(普及・指導担当)
〃	大塚　文雄	(審判担当)
〃	野田　清	(強化担当)
〃	山下　泉	(日本リーグ担当)
〃	竹野　奉昭	(世界選手権(熊本)担当)
理　事	藤原　侑	
〃	佐分　正典	
〃	豊島　康彰	
〃	森　豊夫	
〃	市原　則之	
〃	福地　賢介	
〃	住尾　勉	
監　事	大野　金一	
〃	佐野　和夫	
参　事	駒林　昭三	
〃	加藤　岳郎	
〃	大矢　三郎	
〃	中川　敏文	
〃	柳井　文治	
〃	松原　忠	
〃	山下　勝司	
〃	真田　元	
〃	村松　誠	

会長就任に当たって
男子世界選手権の成功に向けて結束しよう！

会長　米倉　功



この度、皆様のご推薦で日本ハンドボール協会会長の重責を担うことになり、身の引き締まる思いを致しております。新会長としてのいささかのご挨拶を致したいと思いますが、その前に、18年の長きに亘り会長を務められ、ハンドボール界の発展に多大の功績を残された斎藤前会長に全理事を代表して、また、ハンドボール関係者を代表して、心よりお礼を申し上げたいと存じます。尚、斎藤前会長には当協会名誉会長として今後とも大所高所よりご指導を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

さて、日本ハンドボール界の置かれている環境は皆様良くご認識の通り、誠に厳しいものがあります。問題点は多々ありますが、端的に申し上げれば、

(1)強くなりたい
　アジアではNo.2以下のレベルでは、オリンピックにも出場できない。

(2)人気がたりない
　競技人口もファンも少なく世間の注目度が低い。

と云うことに尽きるかと思います。当協会は日本ハンドボール界のリーダーとして、今後尚一層の努力を重ね、これらの問題を解決して行かねばならない責任の重い立場にあります。

当面する最大の課題として、1997年の熊本で男子世界選手権大会を開催することにありますが、この大会を是非共成功させねばなりません。開催地代表として出場権を得ている日本のナショナルチームを強化し、上位入賞を果たし、観客も全国津々浦々から集め、マスコミ等にも注目される大会にしなくてはなりません。熊本大会は日本のハンドボールが全国区レベルのスポーツになれるか否かのポイントになる重要な大会と考えております。

本年5月には、アイスランドにおいて男子世界選手権が開催され、日本ナショナルチームも代表権を得て出場します。熊本開催に向け、弾みを付けるような好成績を残して欲しいと念じています。また、本年4月には、韓国においてアトランタオリンピック・アジア予選を兼ねて女子アジア選手権が開催され、9月には、クウェートにおいて同じくアトランタオリンピック・アジア予選を兼ねて男子アジア選手権が開催されます。このオリンピックの出場権の獲得も、日本のハンドボールの発展に欠かすことはできない重要な課題であると思っています。ナショナルチームが頑張るだけではなく、全国の皆様の心よりのご支援、ご声援をお願いしたいと思います。

当協会は選手強化に関して、日本リー

グ加盟各社のオーナー会議によって、選手強化費の経済的負担を決定しました。ハンドボール協会を構成する皆様方にもご理解を賜り、何かとご協力をお願いすることになろうかと思いますが、その際はぜひよろしくお願い致します。

今述べましたように、短期的にも中長期的にも問題は沢山ありますが、一朝一夕に解決できるものではありません。それだけに計画的に組織的に取り組んで行く必要があります。そこで「ハンドボール活性化のための長期計画」を策定し、積極的に推進して行くべきだと考えます。その提案の際には皆様方のご理解、ご支援、ご協力をお願い致します。

ハンドボール協会はもとより、ハンドボール愛好者が全員一致団結し、力を合わせて当たれば、必ず良い結果が出てくると確信しております。

はなはだ簡単ではありますが、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

新しい年度の出発に当たって

専務理事　中澤　重夫

本年2月の評議員会の議を経て、3月24日、平成7・8年度新役員、新執行部が一堂に会し、4月1日以降の新年度職務分担を決め、発足することとなった。

一昨年「ハンドボールの活性化」と「明日のハンドボールに向けて」の思いを馳せスタートした方向は、今回の執行部もほぼ同じ延長線上を歩むこととなる。このことは、当時、同じ思いで語らいかけてくれた方々と共に、更に強く推し進めたいと念願している。

昨年は、近年まれにみる位忙しい1年間で、執行部役員を始め関係いただいた役員各位に深く感謝を申し上げたいと思います。

前任期を振り返ってみて、それはまず我が国ハンドボールのレベルの再認識から始めて、それによって定められた目標に向けたラインを出来るだけ効率よく走ることでした。

まず3月に男女ナショナルチームへのチャレンジマッチを広島で開催したことから始まり、そして5月の第14回男子世界選手権東アジア予選を同じ広島で開催。1位の韓国に差をつけられたものの第2位を確保。希望をつなぎ、昨年暮れのアジア代表三つ目の位置を確保することに至った。7、8月にはハンガリーの男女強豪チームを招き、日本のナショナルチームと国際試合を実施。アジア大会への腕試しとして大変有意義だった。10月、いよいよ広島アジア大会の開幕。連日、好試合が続き、会場も満員の観客。開場前には3~400名を超す人が当日売りの券を求めて並ぶ盛況。そして男女ナショナルチームの日を追う毎の大健闘もあって会場はいやが上にも盛り上がり、男女共銀メダルとなった。『すばらしいゲーム』には人は集まると言う見本だった。この運営のほとんどを広島県協会がまかない、円滑な推進は今後のためによい成果を得た。その努力は高く評価される。



一方、第15回男子世界選手権大会の招致は、昨年、熊本県知事・市長を始め県市関係者、そして日本協会、熊本県協会の会長以下関係者で招致委員会を結成。地道にIHF・AHF関係者をはじめ各国へ強く働きかけ、昨年9月8、9日、オランダで開催されたIHF総会においてエジプトと決戦投票の結果、大差で日本が支持され、ヨーロッパを初めて離れるこの大会がアジアの我が国で開催されることが決定した。

これを受けて日本協会は熊本県・市をはじめ各界の方々にも協力を要請し、12月、組織委員会を結成し、大会迄準備充分と云えぬ日数の現状を認識し、準備活動に入った。5月のアイスランドで開かれる第14回男子世界選手権には、日本で開かれる大会の大枠が報告できる様にしたいと実行委員会は活動している。

日本のハンドボール界も3年前、今迄の動きから脱皮を図れぬものかとその道をさぐり、次の時代への切替えを念じ、スタート。その大きなきっかけとして世界選手権の日本への誘致を図ったもので、それは一つの大きな賭でもあったかもしれない。しかし今、その大会の誘致が実現し、残す準備期間も2年間である。この許された時間の中で、いかにハンドボールの活力が増幅し、どれだけ認識されるかにかかっているのである。そのためには、まず財源と選手強化。幸いにして一昨年来、度重ねて日本リーグ加盟のオーナーの方にお集まりいただき、日本協会は斎藤英四郎前会長（現名誉会長）を先頭にご協力を重ねてお願いして来た結果、本年2月3日のオーナー会議において、今後3年間に亘り選手強化と世界選手権開催の成功に向けて大幅なご支援、ご協力を決めていただいた。この苦しい経済社会のなかで、本当にありがたいことと深く感謝申し上げている。財源の確保はこれを機に更に努力を続けたい。

今年は何をおいてもオリンピック予選の年である。チームの最後の仕上げと共に、その成果を大きな期待をもって注目したいと思う。

ハンドボール界の飛躍を図るため、模索してきた沢山の課題のなかで、特に今、社会人大会のスタート、そして指導者の大幅な増員と育成は早急に対応しなければならないと考えている。

米倉功新会長のもと、更なる飛躍を志し、皆様方の絶大なるご協力をお願いしたいと思っている。

更なる発展のために土台づくりを

常務理事（総務担当）　江成　元伸



この度、総務担当を仰せ付かりました。2年間、専務理事直属のワーキンググループのメンバーとして常務理事会に出席させていただき、主に総務関係の仕事を担当して参りました。しかしながら、前期の常務理事会では、総務担当常務理事が空席だったこともありまして、具体的にどのように仕事をこなしていったらよいのかわからず、その責任の重大さを痛感し、緊張しているところであります。これまでは指導委員会でコーチシンポジウム担当として、審判委員会でルール研究委員長として日本協会の仕事の手伝いをして参りました。今後は、これらの仕事を果たしてきた際にご指導、ご協力を賜りました皆様方に支えられながら、これまで以上に多くの皆様方のご協力を賜りまして、日本協会の縁の下を支える仕事と、都道府県協会との橋渡しの役を務めていきたいと考えております。

特に本年は、選手登録管理のためにコンピュータを導入し、個人登録をすることにより毎年個人番号を記載した選手証を発行することになりました。個人番号は生涯その人のものであり、登録する限り日本協会とつながりを持つようにしました。現行では一般L、一般A、学生の登録に限られますが、将来は日本協会に登録する個人全員に選手証の発行を検討しております。また、競技用具検定規定の改定を行い、公式試合をするためのボール、ゴール、ゴールネットは日本協会が検定したものでなくてはならないと定めました。選手の安全を図るために、厳しい検定基準をクリアした検定用具で試合ができるよう、その設置、使用に関して皆様方のご理解とご協力を賜るようお願いいたします。

日本協会の仕事は選手強化の援助と、愛好者の楽しみのための手助けの2本立てと考えます。ハンドボールの素晴らしさと楽しさを十分に満喫してもらえるような土台づくりをしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

幅広い情報収集に邁進

常務理事（企画・広報担当）　木野　実



今年度、来年度は今迄以上に重要な年である。特に男子が5年ぶりの世界選手権大会の出場、女子が9年ぶりという快挙である。アジアに出場枠が増えたとはいえ、国際舞台の公式の場に出るのと出ないとでは大きな違いである。一層の浮上のきっかけになることは間違いないし、このチャンスを生かさなければと思う。

更にアトランタオリンピック予選を4月女子、9月男子と控えており、協会全体挙げて、その大会出場の支援、環境づくりをすすめていくつもりである。

オリンピック至上主義ではないが、オリンピックへの出場は一般の方は勿論、ハンドボール愛好者の夢づくりであり、世界の頂点をめざしていきたい。また広報においてもオリンピックへ出場することのマスコミへの影響の大きさも計り知れない。

全日本男女のPRを積極的にしっかりやっていきたい。またジュニアチームの発展は、将来においても大切なことは申すまでもないことで、その活動、活躍についてもお伝えしていきたい。その選手の出身地での話題にもなるし、各々の都道府県協会とも連携をとって盛り上げていく必要を感じている。ナショナル選手だけの話題だけでなく、興味ある話がございましたら是非教えていただければ幸いです。

7月にはジャパンカップを広島、熊本で開催する計画をすすめている。国内大会の充実と国際試合の充実を、今年、来年と前進させて、

すてきライフ
提案します。



Great Harmony in Dynamism
肩を並べて歩きたい

〈ダイワ〉をマネー部門のパーソナルスタッフとしてご活用ください。財産の運用、ローンのご利用、不動産や年金のことなど、きめ細かくバックアップさせていただきます。



大和銀行

多くの観衆の前で応援していただける様もっていきたい。

97年の男子世界選手権大会の前に、今年を乗り切ってこそ、97年もあるし、その後のハンドボールの発展があることを肝に銘じてやっていかなければと思っております。

機関誌も前任の植村氏のご努力で評価もいただいているが、更に正確な情報と、そして日本協会の動きをきちんと伝えていきたいと考えているので、皆様方の一層のご指導を賜ります様お願い申し上げます。

収入財源の多角化に工夫

常務理事(財務・会計担当)　殿水　幸雄



今般、図らずも財務・会計担当の常務理事の任命を受け、数多くの諸先輩、また実行力のある人材が多くおられる中で光栄ではあるが、その重責を十分果たせるのかとなると、甚だ不安だ、と云うのが現在の心境である。過去3年間の常務理事、日本リーグ並びに会計担当の任務を振り返ってみると、数多くの問題点をかかえつつも十分な解決もできず、また明確な中長期ビジョンも確立できなかったことに、自分の能力の問題とはいえ誠に申し訳なかったと思う。

今、日本スポーツ界の現状を見るに、当ハンドボール界にとって97年の男子世界選手権を日本、熊本へ誘致できたことは千載一遇のチャンスであり、良きにつけ悪しきにつけ大きな岐路となることは間違いない。

このような中で、どの様な舵取りをして行くかは、大変な重責であり、片手間でできる問題ではないと認識している。しかし一方で、各役員が殆ど本業の仕事を持ちながらの執行であり、時間的な制約、そして財政的な制約も受けなければならない。それ故に早急に明確なビジョンと決断をもって執行にあたって行かなければならないと決心している。

現状の協会財政を支えるのは、その殆どがハンドボール界に関与されている企業であり、また各チームの登録金で賄われており、受益者負担とは云うもののかなり限界的になってきているのも事実である。資金配分にメリハリを付けて行くことも、もっと追及して行かねばならないが、一方で収入財源の多角化にも工夫をこらして行かなければ早晩の行き詰りは目に見えている様に思われる。

その意味では、発想の展開を従来の延長線上で考えるのではなく、社会環境に合った新しい発想が早急に必要ではないだろうか。とは云え、今、特段の名案を持っている訳ではない。

読者の皆さんを含め、幅広い人々のご提案を是非ともいただきたい。言うは易く行い難しと云われる。評論家的でなく、実行、実務家になるべく自分自身に鞭を打って行きたいと思っている。皆さんのご助言、ご協力を是非お願い致したい。

国際部門4テーマに全力傾注

常務理事(国際担当)　井　薫



平成7年度から国際部門を担当します。

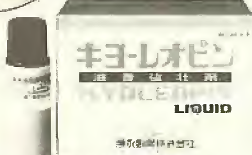
本年は男女ナショナルの世界選手権大会の年です。また来年に迫ったアトランタ・オリンピック、さらに女子ジュニア選手権大会のアジアの予選の年でもあります。女子の二つの予選は、新年度スタートと同時の4月2日より韓国でまずジュニア、そしてナショナルの順で行われます。さらに5年ぶりに世界選手権出場の男子は、4月10日から欧州数か国で本大会に向けた国際ゲームを行います。

この号を皆様がご覧いただく頃には、すでにこれらの結果が出ていますが、それぞれのチームの頑張りを期待したいものです。

国際部門の当面のテーマは、次

ねばりは頑張り　気力は体力

医薬品



キヨーレオピン

医薬品



レオピンファイブ

効能・効果
●滋養強壮●虚弱体質
●肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社
ワクナガ
●札幌011(747)2166●東京03(3293)3351●名古屋052(971)5901
●大阪06(458)8901●広島082(264)4116●福岡092(481)7382

の4点を考えます。

一　国際大会出場の代表チームの事前強化日程のサポート

二　AHF（アジア協会）との諸日程の調整

三　95ジャパンカップ、97プレ国際大会（96年実施―仮称）の企画、実施

四　第15回男子世界選手権大会（97熊本開催）の準備

①4月女子（韓国）、5月男子（アイスランド）については、すでに準備済み。9月男子（クウェート）、女子ジュニア（ブラジル）、11月女子（オーストリア周辺）については今後、強化現場の意向を踏まえ推進

②現在の最大テーマ、アジアの日程を韓国・中国・チャイニーズタイペイとの協調でカレンダー化したい

③95ジャパンカップは、世界のトップクラブチーム3チームが来日、7月中旬、広島、熊本で開催予定。97プレ国際大会は世界のトップナショナル8ケ国を招聘、熊本で開催予定

④大会開催に向け、日本協会、世界選手権実行委員会（東京・熊本）の三者で協力して準備を進めたい

皆様のご支援をお願いします。

個性を見極めて変革への道を

常務理事（普及・指導担当）　大西　武三



この度、常務理事に再任していただきましたが、現在置かれている日本ハンドボールの立場が立場だけに身の引き締まる思いであります。皆様のご支援を仰いで、微力ではありますが、努力して行く所存です。

日本ハンドボール協会も創立以来60年近い歴史を刻んでおり、人に例えれば、個性的な心身を有するに至っております。

このところスポーツ界も随分と変わった様相を見せておりますが、我々としては追従でなく取り巻く環境とこの個性を十分に見極めて、日本のハンドボールにふさわしい変革をしていかなければと思っております。

私も長い間、ハンドボール協会でお世話になっておりますが、期待は大きいものの自分の非力さを常々感じております。ただ、自分に出来ることは、ハンドボール指導者のお役に立つことであると考えております。ハンドボールを支えている多くのプレイヤーにハンドボールの楽しさや奥深さを直接教えてやれるのは指導者であります。そのような指導者の方々に喜んでいただける事業を行い、ひいては指導者が組織的に連携してハンドボールの発展を推進していく力になれば、この上ない喜びであります。

3月にもC級コーチ養成講習会を御殿場で開催し、6日間寝食を受講生の方々と共にしてまいりました。朝から夜中までハンドボールづけになって過ごしたわけですが、受講生のハンドボールに対する情熱とエネルギー、また発想には素晴らしいものがあり、このようなものがハンドボール界を支えており、あるいは支えて行くものにならなければならないことを強く感じて帰って参りました。

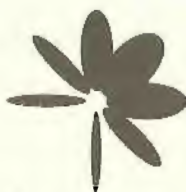
今回の改選で普及と指導部門が一つになりました。普及部門は今までの実績を人的にも尊重してやって行きたく思います。

今後とも皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

レフェリーの量から質の時代へ

常務理事（審判担当）　大塚　文雄

先頃、日本ハンドボール協会は「ハンドボール競技21世紀へ向けての活性化」のアンケートを実施した。このアンケートの結果を分析し、審判界は謙虚に反省し、前向きに対処していかなければならないと考えている。このアンケートの中には、レフェリーの判定の問題、審判技術向上の問題、審判委員会組織の問題等、いろいろなご意見があった。我々の審判委員会は組織として充実しており、活動していると自負している。しかし、そのことが外部から見ると、血の巡りの悪い動脈硬化を起こし



大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141

TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

ており、融通がきかない、ととられかねない。この辺りも反省し、組織として柔軟に対応して行きたい。このアンケートにあるさまざまなレフェリーに対する不満を今後どうやって解消していくか、大きな課題である。

審判委員会ではここ10数年、審判員の絶対量の不足から25才以下の若手レフェリーの発掘・育成に力をそそいできた。この結果、現在A級258名、B級474名、計732名が全国大会を審判できる資格を有している。この結果、量的には一応満足できる状態となってきた。



そこで本年度の最重点課題は、「審判員の資質向上・審判技術向上」である。審判員の量から質へ転換を図らねばならない。今、日本リーグ一部審判員80ペアが日本のトップレフェリーと考えるなら、まず彼らのレベルアップを目指し、日本リーグ側の協力を得ながら研修会・講習会を実施し、誰が見ても理解しやすいレフェリングを目指す努力をしている。

また、元ナショナルプレイヤー、元日本リーグプレイヤーにもレフェリーへの門を開き、幅の広いレフェリーの育成にあたりたい。

全日本チームの強化に全力傾注

常務理事(強化担当)　野田　清



新しく常務理事に就任いたしまして、強化統括を担当することになりました。強化統括に関する業務、協会運営等に関する経験・知識は十分にありませんが、その職務を全うするようベストを尽くして行きますのでよろしくお願いいたします。

強化部門を取り巻く最近の状況は、94年に開催された広島アジア大会で男女全日本チームが銀メダルを獲得するなど、前任の井薫強化担当の努力により着実にチーム強化が推進されてきました。

本年度の国際大会は、①アジア選手権大会兼アトランタ・オリンピック予選、②世界選手権大会、③女子ジュニア世界選手権大会、④ジャパンカップ等があり、96年にはアトランタ・オリンピック大会、97年にはアジアで初めて開催される男子世界選手権熊本大会等、ビッグゲームが目白押しに予定されています。

全日本チームとして、これらの大会で好成績をあげるためには、①ヨーロッパ、アジアを睨んだ独自性のある戦術戦法の確立、②目標達成に向けて活力と闘争心に満ちあふれたチームづくり、③全日本選手の固有技術力のアップ、④医事ドクター・トレーナーのメディカルサポート及びコンディショニングによる体力づくりと健康管理の充実、⑤1997年男子世界選手権大会への強化策の立案と実行、⑥ジャパンカップ開催などによる全日本チーム支援体制の強化等々、数多くの課題が山積みされていますが、「強い全日本チームづくり」を目標に短期・長期の強化計画を協会執行部、強化委員会メンバー等の意見を集約し、具体的に立案し、その内容を着実に実行して行きたいと思います。

特に日本リーグ加盟チームの各企業から、特別登録金として全日本チーム強化のための財源を拠出していただき、深く感謝申し上げます。

これらの財源を有効かつ効果的に活用し、全日本チーム強化に最善の努力を傾注する決意でありますので、皆様方のご指導とご協力をお願いいたします。

更なる日本リーグの向上に努力

常務理事(日本リーグ担当)　山下　泉

この度、日本リーグ担当となり、その責任の重大さを痛感しています。今年はリーグ創設20周年という節目の年であり、色々と記念事業も予定されています。しかし、これからのリーグの活性化を考慮

Power & Intelligenceで
ゆたかな活力あふれる北陸を
北陸電力



し、更なる飛躍の為には、これまでの経験や伝統を守りながらも大きな変革を加えなければなりません。勇気をもって挑戦すべきだと考えています。

日本リーグの発展が今後のハンドボール界の浮沈を握っていることに異論はないと思います。Jリーグやリーグのようになるまでには、協会、企業チーム、指導者、選手などが一丸となって長い間努力を続けたことにより今日の隆盛があるのです。

ハンドボールというスポーツをメジャーに近付け、押し上げていくのは、最高の舞台であるオリンピックに出場することであり、このことがマスコミの注目を集め、ファン層を獲得出来る近道である。

日本リーグというトップリーグが現状を続けることは、チームを持っている企業に対しても申し訳ないことであり、リーグに参加するという企業側からみた価値観をもっと真剣に再考すべきだと思います。

人気の全ての基本はプロであれ、アマであれ、エキサイティングなゲームをし、若者にトキメキを感じさせることです。

日本のスポーツ界も急速に国際化の波が押し寄せています。各チームも世界を意識した戦略をお願い致したいと思います。オフには海外遠征や外国チームの招聘、そして監督、コーチなど指導者の国際化など、各チームの強化こそがリーグを繁栄させることであり、全日本チームが必然的についてくるものと思います。

97年の熊本世界選手権まで後2年しかありません。リーグ関係者、運営委員の皆様のご協力、ご指導を頂きながら、力不足ではありますが精一杯の活動を致したいと思います。

1997年、そして21世紀につながる2年間

常務理事（世界選手権（熊本）担当）　竹野　奉昭



日本協会が創立した１９３８年当時は11人制のハンドボールで、１９６３年に7人制のハンドボール競技になり、現在ハンドボール競技として多くのハンドボール競技者を送り出しております。

また国際連盟（当時ＩＡＨＦ）は１９２８年に22カ国で創立され、それから70年たった今、世界の国及び地域１３６カ国で行われています。これ程急激に世界各地へ普及発展してきたスポーツは、私は他にないと思います。

１９９７年5月には第15回男子世界ハンドボール選手権大会が熊本で開催されることは、すでに決定しております。この様な機会を与えていただいた熊本知事・市長・県市議会及び県体育協会に対して感謝の気持ちで一杯です。なかでも、この世界選手権の招致活動のため、県市及び各競技団体をまとめ役としてご尽力いただいた八木繁尚会長（熊本県体育協会会長）が3月15日に他界されたことは誠に残念でしかたがありません。

熊本・世界選手権大会の成功の鍵を握っているのは、日本協会はじめ日本のハンドボール愛好者だと言っても過言ではありません。この大行事の成功のためにご協力をお願いいたします。また多くの方々が熊本で世界のプレーを観戦されることを希望します。

世界が日進月歩よりはやい秒進分歩で進むなか、日本はアジアの中で国際連盟（現在ＩＨＦ）に一番に加盟し、アジア地域で指導的立場にあることを自覚し、見て面白いスポーツ、プレーして楽しいスポーツへ、いま変換期にあると思います。それにはハンドボール競技としてトップ強化・普及拡大及び審判技術の向上が急務であることは間違いありません。

常務理事として重責ではありますが、１９９７年、そして21世紀につながる2年間にしたいと思います。



召しませ自然。

シャトレーゼのお菓子は山梨育ち。
日本一の果実郷と極上の酪農地帯です。
澄んだ空気と豊かな自然を、
満載しています。
そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうと
シャトレーゼのフレッシュパワー、
ハンドボール部ともども、
21世紀に向って、
さらに大きく飛躍しようとしています。





株式会社シャトレーゼ
山梨県東八代郡中道町下曽根3440-1 〒400-15
電話(0552)66-5151(大代) FAX(0552)66-5156

若人の力の結集を・・・

全国高等学校体育連盟ハンドボール部委員長　住尾　勉



このたび全国各都道府県高体連ハンドボール部代表委員の皆様にご推挙され、全国高等学校体育連盟ハンドボール部委員長に就任することになりました。

前部長佐分正典先生のもと、組織改革がすすめられ、本年度より副部長制を委員長・副委員長制の形をとることになりましたことをまずご報告申し上げます。

さて、高体連ハンドボール部も昨年創立45周年記念事業を無事終了させることができました。これも、諸先輩各位の築かれた歴史と伝統の賜物であり、こうした貴重な遺産を大切にし、新部長を迎え、共に継承・発展させていくことが私達の責務と痛感するところです。

高体連は、高校における体育の健全な発展を図ることを目的とし、高校生の体育・スポーツ活動が単なる勝敗を競うだけではなく、「若人の力と技、そして明朗な精神を養う」ことをめざしているのです。

高体連は、常にこの精神を持ち続け、高校生の真の人間教育の推進をはかり、その結果として高校生が生涯にわたりハンドボールを愛好する真のスポーツマンに育って欲しいと念ずるものです。ハンドボールを通して各地域の高校生と交流を深め、競技力・体力の強化をはかり、1997年熊本で開催される世界選手権大会、あるいはオリンピックに多くの高校生が参加できることを期待する次第です。

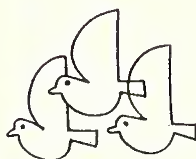
私共は、全国各地で毎日ご指導いただいている顧問の先生方や多くの指導者の方々と共に、高校生が全国大会等で日頃鍛えた技術や能力を十分発揮できるような、大会運営を心がけてまいりたいと考えています。

そうすることにより、「若人の力」が結集され、諸先輩より受け継いだ伝統が、後輩達により大切にされるものと確信するところであります。

「若人」の間に播いたささやかな種、そして幼い二葉が、やがては大きな幹を、多くの枝葉を繁らせ、ついには立派な花を咲かせ実をみのらせてくれるはずです。そうした成長を楽しみに期待しつつ、その成長の支えとなり、裏方の仕事を大切に徹していきたいと考えるものです。

もとより微力ではありますが、都道府県代表委員やブロック代表の常任委員、事務局の皆さんと共に努めていきたいと存じます。

最後に、目的達成のため、日本ハンドボール協会、各都道府県協会、各連盟の関係諸氏の絶大なるご支援・ご協力を心からお願い申し上げまして、ご挨拶といたします。



難問山積に皆様のご協力を

教職員連盟競技委員長　山下　勝司



私が教職に携わって35年の節目に、教職員連盟の推薦を受け役員の一員に命を受け、誠に光栄・重責に感じています。

わが教職員連盟は、昭和42年に設立し今日に至っておりますが、この27年間、先代の会長をはじめ多くの方々のご功績により歩んでまいりました。

第1回駒沢大会からはじまって実に37回大会。途中、第4回大会が中止になっただけで、年を追うことに盛大にかつ実りのある実績を収めてまいりました。その間、日本ハンドボール協会の心温まるご理解、ご支援により、昭和46年の第14回大会から、国体リハーサル大会として、国体開催地をめぐり、地元の関係者のご理解を得、競技会にあわせて念願の指導者研究発表の場をとり入れていただきました。

全国の多くの熱心なハンドボール勉強家による研究は、技術、指導法、傷害から今は医療に至るまで多面にわたって研究、討議がなされております。

今年でリハーサル大会としては終りをつげますが、わが連盟としては、初心にかえって、今後も大会、研究発表を続けていく所存であります。

全国のみなさん、小学生からマスターズに至る普及、競技力向上、女性指導者（審判員を含む）の養成、地方での大会開催等々、今、児童、生徒数の減少により教員採用の難問、大学体育の選択制採用など、連盟はたくさんの問題と取り組んでおりますが、皆様方のご支援、ご協力を願う次第であります。

これらのことで少しでも世界の壁に近づき、あるいは破れればと願っている者であります。連盟の現状とお願いを含めて挨拶とさせていただきます。

日本協会だより

新理事会要旨

日　時　平成7年3月24日㈮
場　所　伊藤忠商事㈱会議室
出席者　斎藤名誉会長、米倉会長、中澤専務理事他24名

●議題1　新役員の選出
新役員の選出について渡辺副会長より経過報告がなされ、平成7・8年度役員及び役員分担が提案され了承された。

●議題2　新旧会長挨拶
斎藤会長より「18年間会長を務め、この間財団法人化、昭和62年に創立50周年記念誌を刊行、97年の世界選手権の招致を決めた。この間、世界の強豪東独チームを招いたことも成果であった。米倉氏は後任者として適任である。熊本大会は有意義なみんなの記憶に残る大会にしてほしい」等、謝辞が述べられた。

米倉新会長挨拶「斎藤会長に全理事を代表してお礼と、今後も引き続き大所高所からご指導を戴きたい。またハンドボールは色々問題点も多いが、97年の世界大会が人気のターニングポイントになるし、活性化の長期計画をどう積み上げていくか、一致団結して知恵と協力をお願いしたい」

●議題3
・平成7年度事業計画の一部変更
・競技用具検定規定のゴール規格基準とネットについて一部改訂
・女子ジュニア・アジア大会、オリンピック・アジア予選選手団団長に女子強化担当の藤原氏をあてる。
以上3点について了承。



●議題4
前役員（小西、植村、清水、金原各理事と松本監事）に感謝状が贈呈された。

●議題5
上部団体への推薦役員として、JOC主任強化コーチに野田理事、JOC評議員に渡邊副会長、評議員に中澤専務理事を推薦、了承された。

5月度行事予定

●大会
5/7 ～21　第14回男子世界選手権大会　アイスランド
5/12～14　第36回全日本実業団選手権大会(男子)大　阪
〃　(女子)名古屋
●ナショナル活動
5/1 ～5/6　男子強化合宿　スイス
5/25～30　男子B強化合宿　未定
5/26～31　女子強化合宿　未定
●会議
5/27　5月度常務理事会

CONTENTS

あなたの身の回りにあるものを、ちょっとご覧ください。その中のひとつやふたつは、もしかしたらファインスティールでできているかも知れません。たとえば、流し台、シートベルトのバックル、フロッピーディスクの部材や屋根などなど。鉄に優しさや美しさや楽しさをプラスすると、それは毎日をもっと便利にし、快適にし、愉快にしてくれる素材になるのです。ファインスティールが、もっともっと暮らしの中で見つかれば、暮らしはもっともっと豊かになっているかもしれない。そんな想いをもって、きょうも私たちは新しい「お母さん、ここが日新製鋼です」をつくってゆきます。

鉄+人=ファインスティール、日新製鋼の仕事です。



日新製鋼株式会社　東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル　TEL.03-3216-5511

asics®



そのグリップ力が、フットワークを変えた。

スカイハンド®GC-α。

かかる加重に合わせて5つのグリップホール
がフロアをしっかりグリップ。
敵のディフェンスをくぐり抜け、自在のフットワーク
を生む、スカイハンド®GC-α。

がんばれ！ニッポン！キャンペーン

品名 スカイハンド®GC-α 品番 THH502 メーカー希望小売価格 ¥14,500（消費税抜き）
カラー/●ホワイト×Ⓡグレイッシュパープル・メタルゴールド ●レッド×Ⓡパールホワイト・メタルゴールド
サイズ/23.0～28.0㎝

αGEL GELCHARGER®

JGS-18
OFFICIAL SPONSOR

株式会社アシックス ●Ⓡはアシックスの登録商標です。●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックスお客様相談窓口までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL(078)303-2233(専用)・(078)303-3333(大代表) 〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL(03)3624-1814(専用)・(03)3624-2221(大代表)

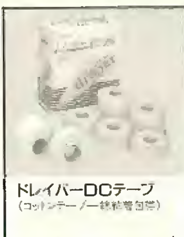
ドレイパーは D&Mのスポーツテープです。
draper®

サポーターとテーピングは、人類の知恵です。

サポーターもテーピングもアイシングサポーターもすべて私たち人類が生み出した偉大な知恵です。
人間の肉体がスポーツという
苛酷な試練にも耐えていけるように。
怪我をしたり、故障をしたときでもすみやかに回復し、さらに身体を守りながらスポーツが続けられるように。
D&Mは、サポーターやテーピングを通して人類のスポーツボディを進化させ続けます。



アイシングサポーター
#DI-10 肩用 蓄冷剤付
#DI-19 肩用 蓄冷剤無



ドレイパーDCテープ





株式会社 D&M商会
SUPPORTER & TAPING TAPE

〒103 東京都中央区日本橋馬喰町2-2-4 電話/都内業務03(3666)0461㈹ 地方業務03(3666)0465㈹ FAX.03(3666)0990

第5回アジア女子選手権大会兼オリンピック予選
第3回アジア女子ジュニア選手権大会

ジュニアが世界の切符を獲得！

選手団団長（女子強化委員長）　藤原　侑

参加国は両大会友に韓国、中国、チャイニーズタイペイ、日本の4か国で韓国城南市に於て行われた。ジュニア選手権大会は4月2、3、4日、シニアチームは6、7、8日に同会場で開催され、ジュニアは日本対韓国戦のテレビ放映、他はスポーツニュース、シニアは日本対韓国、日本対中国、韓国対中国がKBSテレビで全国放映される素晴らしいものだった。

大会運営関係者は、各国チームに担当者・責任者と通訳がついて食事も完璧な状態であった。当初、ウズベキスタン・ヨルダン・カザフスタン・キルギスタン等が参加の意志を表わしていたが不参加となり残念だった。

チームリーダー会議に於てAHFに強く抗議を申し込んだ事項が二点あり、一点は大会参加のはずのカザフスタンの不参加について、ペナルティーを与えるべきではないか。二点目は3月10日締切り後のチャイニーズタイペイの参加を認めることとの異議申し立て（オブザーバー参加）。

結論は、今回はAHFが許可したこと故、次回からはAHFの姿勢を正すということで大会が開催された。

ナショナルチームは、昨年1月、広島のアジア大会を最後に一線を引いた主力選手が多く樫塚監督も頭を悩ませながらの強化対策を執行したが、残念ながら短期間では結果を出すことは至難であった。ディフェンスの強化は目に見えて良くなったものの、速攻、セットオフェンスに課題を残すこととなり、12月の世界選手権大会（ハンガリー・オーストリア）迄にはメンバーの入れ替え、前述の速攻、セットオフェンスの技術向上に全力を尽くしていただくことに強い決意表明をして頂きたい。私から言わせていただければ、2年後、3年後の全日本女子を見ていただきたい。

ジュニアチームは世界選手権の予選はないということであったが、チャイニーズタイペイが参加のため、大会成立となり、結果は別表の通りで韓国・中国・日本が世界選手権大会の切符を手に入れることが出来た。試合内容は中国戦に於て中国チームの退場時に得点が出来ず悔やまれる試合であった。試合後の伊藤監督の涙が印象的であった。

急に決まった大会だけに練習時間も短く、多くの課題を残す大会ではあったが、未知の期待が持てるだけに更なる努力を期待したい。

第5回アジア選手権大会成績

	韓国	中国	日本	チャイニーズタイペイ
韓国	*	34－24	31－15	34－11
中国	24－34	*	23－18	29－19
日本	15－31	18－23	*	24－11
チャイニーズタイペイ	11－34	19－29	11－24	*

第3回アジア女子ジュニア選手権大会成績

	韓国	中国	日本	チャイニーズタイペイ
韓国	*	30－21	36－21	33－17
中国	21－30	*	21－20	24－13
日本	21－36	20－21	*	25－18
チャイニーズタイペイ	17－33	13－24	18－25	*

アジア選手権大会兼オリンピック予選に出場して
夢を追い続けたい

主将　谷本　泉

2月に新チームを作り今回の大会に臨みました。攻撃担当のコーチがいて、チーム全体の考えを統一出来やすかったと思います。合宿当初から、この大会に向けてのこと、チームの方針などスタッフの方から何回も話がありました。

韓国に対しては、得点の強化よりも守備を強化して、失点を少なくし、差をつめよっていこうということでした。私も確かに韓国に対して点の取り合いで勝負するのは難しいと思いました。

その韓国戦がこの大会の1戦目でした。前半、4－16。全くダメでした。「みんな逃げている」という表現が一番合っていたようです。コートに立っている人はそう思っていなかったかも知れないけれど、見ている人の方が試合の雰囲気をそのまま感じ取っているはずです。前半は、ただ時間が流れてしまった、そんな感じです。

立ち上がりが勝負の鍵を握ると言われるくらい大切な時にミスがたくさんありました。ミスが続けばどうしても消極的になってしまうし、余裕もなくなってしまいます。立ち上がりこそ、積極的なアタックDFをしたり、攻撃ではみ

第5回アジア女子選手権大会選手団

（兼アトランタ・オリンピック予選）

団　長	藤原　侑	（日本体育大学）	1942．1．1	（第3回アジア女子Jr兼務）
監　督	樫塚　正一	（武庫川女子大）	1944．7.16	
コーチ	西窪　勝広	（オムロン）	1954．7.22	
〃	高野　亮	（東京女子体大）	1943．8.11	
ドクター	阪田　武志	（濱脇病院）	1963．7.12	（第3回アジア女子Jr兼務）
トレーナー	板倉　尚子	（日本女子体大）	1963．5.27	（第3回アジア女子Jr兼務）

選手	氏　名	所属先名	生年月日	身長	体重	出身高校	出身大学	出身地
1	村山みどり	シャトレーゼ	1969．1．9	177	69	名短大付	東女体大	愛　知
12	今野　清美	大崎電気	1970.12．8	172	69	聖和学園	東女体大	宮　城
2	古田　千明	オムロン	1969．5.30	154	55	ゴザ高校		沖　縄
3	石村　智江	オムロン	1967．7.31	168	67	岩国商業		山　口
5	西　朋子	ブラザー工業	1070．1.19	167	66	緑丘商高	武庫川女	愛　知
6	谷本　泉	北国銀行	1970．6．5	163	58	小松市立		石　川
7	西村　聖子	オムロン	1970.10.14	174	67	四天王寺	武庫川女	大　阪
8	本間　尚美	大崎電気	1971．1.17	168	63	藤村女高	東女体大	東　京
9	土師　基子	ジャスコ	1971．9.14	166	62	山陽女高		大　阪
10	上出恵美子	北国銀行	1973．5.17	168	60	小松商業		石　川
11	後藤　園	日体大	1974．7.21	173	71	日川高校		山　梨
13	山川　由加	ブラザー工業	1974．5.29	167	60	名短大付		愛　知
14	田中美音子	大和銀行	1975．1.14	158	57	四天王寺		大　阪
15	児島　愛	東女体大	1975.11.14	167	58	名短大付		愛　知
16	大林　まり	北国銀行	1971.11．2	159	50	夙川学院	武庫川女	兵　庫
17	松本　恵美	日立栃木	1973．7．6	172	70	国学院栃木		栃　木

んながシュートを狙っていかなければならないのに、逆に様子をうかがってしまったのかも知れません。

第2戦は中国でした。この試合も負けてしまったのですが、サイドシュート、速攻が少なかったと思います。速攻のつなぎがうまく出来ていませんでした。攻防のチェンジがあるため、押せるところでチャンスを逃してしまうことがありました。速攻も日本のチームカラーの一つということを思い出して取り組み直して行かなければいけません。DFマンも遅攻になるまで速攻をかけて行く気持ちを持って、積極的に攻めに入ってほしいと思います。

サイドシュートが少なかったということは、フローターに負担がかかってしまうし、攻撃範囲も狭くなっていたはずです。相手も守るのに的をしぼりやすいと思ったでしょう。どこからでも得点出来る幅のある攻撃を常にしていけることもやはり大切です。

この中国戦は、オリンピックの夢をつなげるためにも大切な試合でした。勝ちたいと思っていました。だけど、気持ち以上にプレーがコートに出ていませんでした。「日本がアトランタに出場することが出来たら…」と思っていた夢も、この試合で破れてしまいました。やはり負けてしまった試合は、後悔したくなくても、あの時こうしたらよかったと思うことが出てきます。

オリンピックをかけた試合というのは、そう何回も巡って来る訳ではありません。だから、そのチャンスをものに出来る、そんな力を持ちたいです。

オリンピックに出るということは、自分たちだけの夢でなく、ハンドボールをしている人、応援してくれている人みんなの夢です。

その代表としてこの大会に来ていたということを、この文章を書きながら改めて実感させられました。これからまたオリンピックに

合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します



明日の勝利の為に
私達が役立ちます
株式会社　エモック・エンタープライズ
〒105 東京都港区西新橋1－17－4 Y・Kビル1F
TEL：03－3507－9777　FAX：03－3507－9771
運輸大臣登録一般旅行業　第1141
一般旅行業務取扱主任者　田川正明

向けてのチームを作り上げて行くと思いますが、いつまでも夢で終わらせたくないです。そのためにも、これからある合宿や大会などの全日本の活動を一つ一つ積み重ねて、強いチームに仕上げていけるようにいつも目標を持っていきたいです。

アジア女子ジュニア選手権に参加して

ブラジルを目指して

主　将
野村　奈美

この合宿・遠征が私にとって、様々なことで勉強になったと思っています。

数々の強化合宿で、人数が選ばれてくると、このメンバーでやっていけるのかと思ったこともありました。しかし、メンバーが決まり始めると、全員がブラジルへ行きたいと意欲を出し始めました。

「ブラジルへGO！」

これが16名の合言葉として予選の合宿が始まりました。一緒にプレイしたことがないのも当たり前、見たことのないような子達の集まりから、次第にチームとして、仲間として、ライバルとして、全日本Jrチームが進んでいきました。



出発を前に成田空港で

一人一人の技術が目立つ攻撃は、文句なしに点が取れました。反対にディフェンスはというと、コンビなどなく、6人がポンと入れられ、ゲームをこなす練習となりました。ディフェンスを中心に入っていたセンターの私は、次第にあせりはじめ、どうにかしてコンビを…と思っていたこともありました。しかし、ここで同世代ばかりが集まっているという長所がすごく生きました。20才2人が入って、あとは19才。ほとんど同い年。合わない部分は話し合い、文句を言い合い、分からなければコーチなりに…とチーム全体で言うようになっていました。高校生とは違う。自分達でやるということに、責任を持っているんだと思いました。

完全とはいかずとも、結構良くなって韓国へ入ったと思います。

韓国では、黄色いけなりの花が咲いていました。韓国ではこのけなりの花が咲くと春が来ているそうです。とても多く見られ、きれいな黄色で、暖かい感じでした。

試合が始まった日も、ゲームがあるとは思えないような雰囲気で、バスに乗りました。力と技とそして気持ちを全て持つ韓国には、圧倒され、全員が世界の力を知らされたと思います。

スピードも技も、さすがにと納得する所がありました。中国戦は、はっきり全員がのっていたと思います。4、5日前に集まったメンバーですから、初めから自分達のペースをつかむのは難しいと思います。でも次第に日本のペースが

見・知・創・造
"With You"
発見の瞬間があり、心躍る人がいる。
空想する時間があり、夢みる人がいる。
創造する空間があり、歴史をつくる人がいる。
まだ見ぬ世界と夢をカタチに、あなたと。
大同特殊鋼
本　社　〒460 名古屋市中区錦1丁目11－18（興銀ビル） TEL(052)201－5111(大代表)
東京本社　〒105 東京都港区西新橋1丁目7－13（大同ビル） TEL(03)3501－5261(大代表)

出来、ずっとリードをしていました。あの時は本当に全員、楽しかったと思います。楽しく点を取り、DFをして、喜んで、1点差というとてもくやしい思いをしましたが、私は全員で楽しく出来たから、良かったと思います。勝てば文句なしですが、1点の重みですから…。

最終戦はみんなが前日から見ていたチャイニーズタイペイをなめていたと思います。勝てると気楽なカンジで、試合に入ったのが最悪でした。自分達のやろうとしていることも出来ず、一人一人が多分何をしているのか分からなかったと思います。全員の気持ちが一つではなかったからです。ミスからミスへ。次第にチャイニーズタイペイペースでした。何とか逃げきりましたが、うれしいけれど、内容は納得のいかないゲームだったと思います。

取り敢えず銅というブラジルへの道は開いた訳ですが、この遠征、試合以外にもいろいろありました。短時間ですが、友達とのこと、各チームに対してなど、考えた人もいるんではないでしょうか。私はこのチームで、とても大切な役をさせて頂きましたが、私の中では重すぎたと思う事がほとんどでした。でもみんなが、よくやってくれたので、やって良かったと思っています。頼りない分、全員で作ったチームだとも思います。世界のプレイを見て、感じて、一人一人が何かを吸収したはずです。3位の表彰台が個人にとって高い所だと思う人と、低い所だと思う人もいると思うが、3位という銅メダルの形は、全員一緒だと思います。

第3回アジア女子ジュニア選手権大会選手団

団　長	藤原　侑	（日本体育大学）	1942. 1. 1
監　督	伊藤　宏幸	（日立栃木）	1951.12. 1
コーチ	宮瀬　智周	（熊本国府高校）	1962. 6. 6
〃	志賀　良弘	（大和銀行）	1954. 4. 4
ドクター	阪田　武志	（濱脇病院）	1963. 7.12
トレーナー	板倉　尚子	（日本女子体大）	1963. 5.27

選手	氏　名	所属先名	生年月日	身長	体重	出身高校	出身地
1	山口　文子	オムロン	1975.10.22	172	70	境　高	鳥取
12	山下美智子	大和銀行	1976. 1. 5	176	65	宣真高校	熊本
2	野村　奈美	大和銀行	1975. 2.17	176	70	宣真高校	福井
3	益田　明子	北国銀行	1975. 4.20	162	63	夙川学院	大阪
4	梶田　華恵	東女体大	1975. 3.21	166	60	名短大付	愛知
5	田中　雅美	シャトレーゼ	1975. 7. 9	160	65	八潮高校	埼玉
6	田中由美子	北国銀行	1975. 7.25	175	66	小松商高	石川
7	兒丸美由紀	ブラザー工業	1975. 7.31	162	62	名短大付	愛知
8	加島　絵理	オムロン	1975. 8.27	168	62	別府女短	大分
9	安岐留美子	北国銀行	1975. 9. 2	166	52	高松商高	香川
10	田口　順子	日体大	1975. 9.26	167	63	松橋高校	熊本
11	治島　美奈	日体大	1975.10.23	161	58	向陽高校	京都
13	川崎　裕美	オムロン	1975. 4.24	162	61	本庄高校	宮崎
14	藤浦　美絵	大和銀行	1975.12.19	171	68	夙川学院	兵庫
15	熊谷　祐子	シャトレーゼ	1976. 2.20	165	54	大曲高校	秋田
16	河本千寿子	イズミ	1976. 3.22	172	65	山陽女高	山口





スポーツマンの
ベストコンディションを
お約束する、
シャンピアホテル。

★スポーツ団体特別料金制度をご利用ください。


シャンピアホテル名古屋
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 ☎052(203)5858代表
●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分


シャンピアホテル大阪
〒530 大阪市北区南扇町6-23 ☎06(312)5151代表
●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分（阪神高速） 大阪駅から扇町まで徒歩12分

設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置

●シャンピアホテル赤坂 ●シャンピアホテル青山 ●シャンピアホテル防府

東レエンタープライズ株式会社

第14回男子世界選手権大会　選手団&組み合わせ

第14回男子世界選手権大会の開催（5月7日～21日）が目前に迫った。日本代表は4月10日に成田を出発し、ヨーロッパ強豪国でトレーニングを重ね、5月5日に開催地アイスランドに入る。24チームが参加するこの大会は予選リーグが4組に分けられ、日本はCグループで戦うが、日程の詳細を入手したので紹介する。

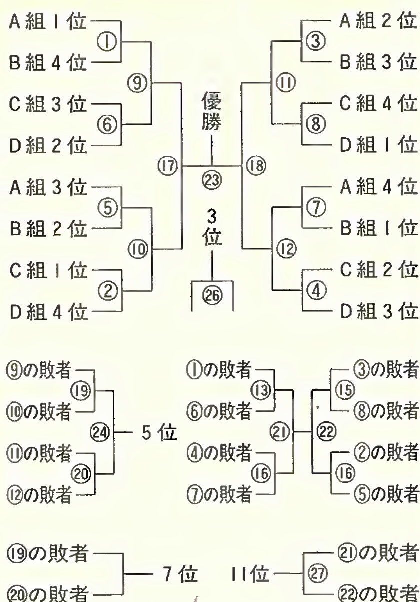
日本が入っているCグループの日程は、第1日（5月8日）に**フランス対日本**、ドイツ対ルーマニア、デンマーク対アルジェリア、第2日（5月10日）に**日本対ドイツ**、アルジェリア対フランス、ルーマニア対デンマーク、第3日（5月13日）にドイツ対アルジェリア、デンマーク対フランス、**ルーマニア対日本**、第4日（5月14日）にアルジェリア対ルーマニア、**デンマーク対日本**、フランス対ドイツが行われる。

グループで4位以上のチームが次の決勝トーナメントに進む。組み合わせは別掲の通り。（各グループの詳細は前号掲載）

【資料】歴代大会の結果

	開催年	開催国	参加国	優　勝	日本の成績
第1回	1938年(S13)	ド　イ　ツ	4	ド　イ　ツ	不参加
第2回	1954年(S29)	スウェーデン	6	スウェーデン	不参加
第3回	1958年(S33)	東 ド イ ツ	16	スウェーデン	不参加
第4回	1961年(S36)	西 ド イ ツ	12	ルーマニア	予選リーグ敗退
第5回	1964年(S39)	チェコスロバキア	16	ルーマニア	予選リーグ敗退
第6回	1967年(S42)	スウェーデン	16	チェコスロバキア	予選リーグ敗退
第7回	1970年(S45)	フ ラ ン ス	16	ルーマニア	10位
第8回	1974年(S49)	東 ド イ ツ	16	ルーマニア	12位
第9回	1978年(S53)	デンマーク	16	西 ド イ ツ	12位
第10回	1982年(S57)	西 ド イ ツ	16	ソ　連	14位
第11回	1986年(S61)	ス イ ス	16	ユーゴスラビア	アジア予選敗退
第12回	1990年(H 2)	チェコスロバキア	16	スウェーデン	15位
第13回	1993年(H 5)	スウェーデン	16	ロ シ ア	アジア予選敗退
第14回	1995年(H 7)	アイスランド	24		
第15回	1997年(H 9)	日　本	24		

■決勝トーナメント



第14回男子世界選手権大会選手団

団　長	中澤　重夫	（日本ハンドボール協会）	1932.10.21
監　督	蒲生　晴明	（日本ハンドボール協会）	1954. 4. 5
コーチ	田口　隆	（本田技研工業）	1961. 7.23
コーチ	関　健三	（三陽商会）	1955. 1.24
ドクター	加藤　公	（鈴鹿回生総合病院）	1955.12.29
トレーナー	豊島　伸介	（濱脇病院）	1960.10.29
通　訳	長野　和夫	（ドイツ在住）	

選手	氏　名	所　属	生年月日	身長	体重	出身高校	大　学	出身地
1	橋本　行弘	本田技研	1965. 9.17	186	81	岡崎城西高		愛　知
12	林　康一	大同特殊鋼	1967. 3. 3	181	78	九州産高	福岡大	福　岡
16	井上　耕一	中村荷役	1967.10. 4	184	83	川崎北高	東海大	神奈川
2	田中　雅彦	湧永製薬	1968. 9.21	184	82	久留米工大	福岡大	福　岡
5	冨本　栄次	大同特殊鋼	1971.10.18	182	75	日体荏原高	日体大	神奈川
6	末岡　政広	大同特殊鋼	1967. 9. 1	177	77	瓊浦高	福岡大	長　崎
7	田中　茂	三陽商会	1967. 9. 2	182	79	瓊浦高	筑波大	長　崎
8	堀田　敬章	湧永製薬	1964.10.22	171	73	岐阜商高	日本大	愛　知
9	佐藤壮一郎	大同特殊鋼	1969. 8. 7	178	73	日体荏原高	日体大	東　京
11	渡辺　浩	三陽商会	1967.10.20	183	74	武蔵村山東	日本大	東　京
13	三輪　澄高	トヨタ自動車	1968. 1.31	188	85	中京高	同志社	愛　知
14	中山　剛	湧永製薬	1969. 7. 4	191	87	久留米工大	福岡大	福　岡
15	森本　彰宏	大崎電気	1970.12.23	182	80	北陽高	大阪体	大　阪
17	木浪　達文	中村荷役	1971.10.30	188	85	青森商業高	国士館	青　森
18	岩本　真典	三陽商会	1970. 9.28	200	88	熊本市立商	早稲田	熊　本
19	藤井　孝志	大同特殊鋼	1969. 7.27	189	86	高岡向陵高	筑波大	富　山

第15回男子世界選手権大会

マスコットキャラクターの愛称及びキャッチフレーズの募集について

1997年5月に開催される男子世界ハンドボール選手権大会のシンボルマークとマスコットキャラクターが3月14日の大会組織委員会実行委員会で決定しました。

シンボルマーク、マスコットキャラクターの有効活用により、大会の周知と開催地熊本のPRを図ります。

そこで、男子ハンドボールの世界選手権大会と開催地熊本をイメージするような『マスコットキャラクターの愛称』と『大会キャッチフレーズ』を広く皆様から募集し、大会への意識の高揚を図ります。

●応募期間

平成7年6月30日(金)まで（当日消印有効）

●応募・お問い合わせ先

〒862　熊本市水前寺6丁目3−6　太平住宅ビル3F

1997年男子世界ハンドボール選手権大会

組織委員会熊本事務局内

『マスコットキャラクター愛称・大会キャッチフレーズ』

募集係

☎096−387−1236

●賞

愛称・キャッチフレーズ　最優秀賞　各1点　10万円

優秀賞　各3点　2万円

全応募者の中から、抽選で100名にオリジナルグッズを贈呈します。

'97 MEN'S WORLD HANDBALL CHAMPIONSHIP

●応募方法

①官製はがきに「マスコットキャラクター愛称」と「大会キャッチフレーズ」を明記し、その簡単な説明を付け加えてください（どちらか1点でもかまいません）。

②住所・氏名・年齢・電話番号・職業・性別を記入してください。

③作品は、自作で未発表のものに限ります。

④1人何点でも応募できます。ただし、異なる作品に限ります。

●審査及び決定

1997年男子世界ハンドボール選手権大会組織委員会実行委員会において審査し、決定します。

同一の愛称、同一のキャッチフレーズが多数であったものが選考された場合、受賞者については抽選といたします。

●発表・表彰

最優秀賞及び優秀賞に選ばれた作品については、直接本人に通知します。なお、発表及び表彰は平成7年8月（予定）に行います。

●その他

①最優秀作は1997年男子世界ハンドボール選手権大会マスコットキャラクターの愛称及びキャッチフレーズとして使用しますが、その際補作することがあります。

②入選作品の著作権、商標権その他の一切の権利は1997年男子世界ハンドボール選手権大会組織委員会に帰属するとともに、大会開催にあたり広く使用します。

③応募作品は返却いたしません。



◆シンボルマークについて

ハンドボールのシューティングフォームをイメージ。

ボールの部分（赤）は世界のハンドボーラーの情熱と火の国・熊本をイメージ。頭の部分（緑）はハンドボールを通した相互理解と森の都・熊本をイメージ。手の部分（青）はハンドボールを通した世界平和と熊本の清冽な地下水をイメージ。

◆マスコットキャラクターについて

熊本の県鳥である「ひばり」をモチーフとして作製。

ひばりの親しみのもてるかわいらしさに、男子の世界大会としての勇ましさを加えてキャラクターを表現。

ハンドボールのシュートする姿は、ひばりが天高く飛び上がる姿にも重ねることができ、ハンドボール界と開催地熊本の大会を契機とした飛躍を期すものである。

第18回全国高校選抜大会報告

男子 横浜商工、女子 名古屋短大付属が優勝

全国高体連ハンドボール部競技委員長　佐藤　喜一

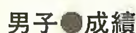
第18回全国高校選抜大会は3月24日から28日（5日間）の間、山口県徳山市総合スポーツセンター・徳山市体育館を会場に開催されました。男子の部では横浜商工高校（神奈川県代表）が5年ぶり4回目の優勝、女子の部では名古屋短期大学付属高校（愛知県代表）が2年ぶり5回目の優勝を両チームが成し遂げる結果を最後に、大会も無事終了することができました。

全国各県予選より参加した男子1495、女子1115チーム、計2610チームの中から出場権を獲得し参加された代表男女64チームと、第3回大会と第18回大会と地方大会として2回の開催に支援くださった山口県ハンドボール協会、徳山市ハンドボール協会の絶大なるご協力で大会を開催することができました。

なお、今回は1月17日の淡路、関西大震災で寸断された最悪の交通事情の中にもかかわらず、全国各地より応援にこられたチームや保護者の皆様の多くの方々のご支援、ご協力の賜物と感謝し、ここに厚くお礼申し上げます。

さて、今大会は全国各地の高体連ハンドボール関係者や選手から要望されていました大会参加チーム増の32×2＝64チームに増やしました。大会期間を同日程で消化する方法を解決するためには、コート数4面を確保することが必要条件でありました。予定では歴史と伝統のある高校選抜ハンドボール大会のメッカでもある愛知県で開催予定でありましたが、現在の26チームでの開催が限度で会場確保や運営面で困難であるとのことでしたので、平成4年に各県に呼び掛け開催可能な場所があればということで候補地の模索を始め、徳山市が第3回大会を開催した経験と一つの体育館で3面と他1面の計4面が確保でき運営や宿泊面も解決できるとのことで、平成5年に開催が決りました。平成6年度第18回大会が開催された経緯があり、特に、この大会開催にあたりご尽力されました前副部長の岡村久先生が、昨年10月に大会を見ることもなく突然の病気のため他界されましたことは誠に残念でなりません。衷心より先生のご冥福をお祈り申し上げます。

この大会の運営には、山口県高体連ハンドボール部専門委員長・増田雅夫先生を先頭に競技役員として、年度末のご多忙のなか、早朝より夜遅くまで大変なご苦労をおかけし、大会運営にご援助頂きましたことに感謝申し上げます。





特に山口県ハンドボール協会関係者や徳山市総合スポーツセンター職員の皆様方が総動員され、運営面、昼食のお世話等にご協力頂きました。また、一般では徳山ハンドボールクラブの皆様方には有給休暇を取って記録、案内、広報、接待等に陰の力となりご援助頂いたり、また、競技補助員には徳山市内近隣高校ハンドボール部員の皆様は記録・接待・コート整備等、5日間にわたり奮闘されました。その姿には頭の下がる思いで、心から感謝申し上げます。

今回の大会は、全国9ブロックより昨年まで26チーム×2＝52チーム、選手728名の参加でありましたのが、念願であった6チームの枠が増えて32チーム×2＝64チーム、選手896名の参加で開催されました。徳山市の誇る広大な土地に緑と森の調和した景観と施設設備の整った素晴らしい総合スポーツセンターで地方色豊かな内容でした。24日代表者会議後、午後4時より開会式が全国各地より予選を勝ち抜いた精鋭64チームが堂々の行進のあと、会場を暗転しての近代機器を駆使したレーザー光線による光と音楽を組み合わせた素晴らしいコントラストで選手や観客席を感動させる内容で始まり、スポットライトを浴びての前年度優勝校の男子の部香川中央高校と女子の部熊本国府高校両校優勝杯・優勝旗の返還・挨拶・祝辞・選手代表宣誓に岩国商業主将清水佳奈江選手の力強い宣誓で開会式を終えました。

25日、大会第2日目が行われた徳山市体育館は昭和55年第3回大会のメイン会場でもあった場所で女子の部が1回戦8試合を9時から実施しながら、一方では総合スポーツセンターの多目的ホールで男子1面とメインアリーナ（最大収容人員7575人）で男子と女子を各1面を使っての1回戦8試合が、一部分散会場とはなりながらも無事両体育館での試合終了時刻を気にしながらも18時20分に終了しました。

26日、第3日は各男女ともにメインアリーナ2面を使って9時より2回戦8試合を行いました。照明もよく、床面積2835㎡と、国際的な競技場として誇れる最高の会場で、十分な広さとコートスペースの中で、男女が同時刻にスタートした。2回戦より大会ムードも盛り上がり、白熱した試合も多く、得点内容も4～5点以内の僅差で涙を飲み敗退するチームが多く、実力伯仲した内容のある試合展開でした。観客席には兵庫県地震で交通事情の悪いにもかかわらず遠来から数十時間かけて車で駆けつけた保護者や、学校関係者と選手が一体となりながらすばらしい応援も展開された一日でした。女子で延長戦があったため、終了予定の18時10分よりやや遅れて終了しました。

27日、大会も第4日目で終盤となり、準々決勝と準決勝の1日2試合となる強行軍で、時節がら選手の健康管理等に配慮しながら最善のチームコンディションでゲームに臨むことが大変難しい1日となっています。この日からの試合内容は、男女ともに1試合1試合を見る側にとってはゲーム展開や監督のベンチワークが楽しみの多い試合で、同日は前半ベスト8から後半ベスト4が決定するまで最高の対戦で試合が続きました。一進一退の試合が進む中に、明日への決勝進出を決め喜びを身体いっぱいに表現して応援席に応えるチームと、善戦しながら試合終了後、無念の涙で敗退して静かに3位表彰を受ける姿は競技スポーツの非情な場面でもあります。本日も無事終了したことに対し、地元の皆様に支えられながら明日で大会も最終日を迎えられることを役員一同感謝の気持ちでいっぱいでした。

なお、試合が終了した後にコート2面を明日の決勝戦のために1面に作り直し、最後の大会のムード作りに、連日お疲れのところ地元の皆様方が心温かく誠心誠意尽くされることに感動した今日一日でした。

28日、大会も最終日となり、午前10時より女子決勝、引き続き男子決勝となり、終了後に表彰式ならびに閉会式となりました。

女子●成績

府立洛北（近畿①・京都） 34
県立岐阜商業（東海①・岐阜） 7
札幌月寒（南北海道） 8
文化女大付杉並（東京） 22
県立盛岡第二（東北③・岩手） 22
群馬女短大付（関東⑤・群馬） 18
山陽女子（中国①・広島） 13
県立浦添（九州②・沖縄） 29
県立今池北（四国②・愛媛） 21
暁（東海③・三重） 10
昭和学院（関東②・千葉） 10
県立小松商（北信越②・石川） 17
県立華陵（中国②・山口） 11
県立大曲農業（東北①・秋田） 15
筑紫女学園（九州③・福岡） 22
県立彦根商業（近畿②・滋賀） 15

2回戦：19－10、17－28、10－26、10－16
準々決勝：17－19、20－15
準決勝：20－15

県立水海道二（関東①・茨城） 22
初芝橋本（近畿④・和歌山） 11
県立玉野光南（中国③・岡山） 8
県立松橋（九州①・熊本） 27
名古屋短大付（愛知） 30
夙川学院（近畿③・兵庫） 15
県立郡山女子（東北②・福島） 14
県立栃木商業（関東③・栃木） 6
釧路湖陵（北北海道） 3
県立川崎北（神奈川） 25
県鹿児島南（九州③・鹿児島） 12
県立岩国商業（開催地） 27
浦和実業学園（関東④・埼玉） 13
宣実（大阪） 18
県立高松商業（四国②・香川） 8
県福井商業（北信越①・福井） 28

2回戦：16－14、22－13、9－14、16－15
準々決勝：14－19、13－12
準決勝：28－19

決勝：浦添 12－25 名短大付属

全日本男子ジュニア韓国遠征報告

来年のJr世界選手権をにらんで

全日本ジュニア監督　高橋　精一　コーチ　松井　幸嗣・奥田　新治

平成6年度全日本男子ジュニア強化の締め括りとして、平成7年2月19日から23日までの間、韓国(ソウル)に於て遠征合宿を実施した。

遠征直前合宿として17日から19日(2泊3日・於桃山学院高校)の間トレーニングを行ったが、選手たちの心構えが悪く、シーズン終了からのトレーニング不足が一目瞭然、スタッフ一同不安のまま現地合宿に突入した。

現地到着後、早速、永東高校体育館で2時間程度のトレーニングを行い、宿舎である漢南市ニューワールドホテルへ全員怪我なく帰還。

20日と21日の午前中までは、永東高校(同校選手と合同)でフットワークを中心に午前中2時間30分、午後は3時間のハードトレーニングを行ったが、選手全員が韓国式トレーニングに耐え良く頑張ったと思う。午後は永東高校との練習会が最後なので、20分ハーフの試合を行った。今年の同校は例年よりやや劣るということで、楽に勝てるであろうと予想していたが、思うように点差が開かず、悪戦苦闘の末、22―16と辛勝であった。

翌22日、韓国体育大学に於て同大学チームと対戦。結果は16―36で完敗。

選手たちは自分たちと、脚力・正確なパス・組織プレーの確実さ・ボールに対する貪欲さ等の違いを、実際に体験し、痛感した事だろうと思うと共に、4泊5日の短期間の遠征合宿ではあったが、将来、この競技を続ける上で、個々に何をすべきかを考えてくれれば、この遠征が有意義であったと言えるだろう。

来年のジュニア世界選手権アジア予選には、この選手たちが中心となり活躍し、予選突破しなければ、ジュニア強化の意味がなくなると思いつつ遠征を終了しましたが、短期間の強化合宿では限界があります。つきましては、進学する選手については、各々の監督・コーチ・関係各位の皆様、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

前回も述べましたが、我々スタッフ一同、ジュニアメンバーの中からひとりでも多く、アジアはもとより、世界でも通用する選手が出てくれたらと願っております。今後共ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

最後に、この合宿に際しまして、ご協力いただきました監督の諸先生方、誠にありがとうございました。この書面をもって御礼申し上げます。

■韓国遠征試合結果

日　本	20	(11－8 / 9－15)	23 永東高校
日　本	22	(12－8 / 10－8)	16 永東高校
日　本	20	(12－9 / 8－11)	20 韓国体育大学(女子)
日　本	16	(7－14 / 9－22)	36 韓国体育大学(男子)

平成6年度男子ジュニア選手団

監　督	高橋　精一	桃山学院高校		
コーチ	松井　幸嗣	日本体育大学		
コーチ	奥田　新治	湧永製薬㈱		
GK	藤澤　輝明	(香川中央高)	3年	179cm
GK	奥野　　誠	(金沢市立工)	3年	183cm
GK	川井　昌彦	(桃山学院)	3年	180cm
CP	武藤　崇之	(盛岡第一高)	3年	180cm
CP	鈴木　信次	(学法石川)	3年	187cm
CP	小川　友康	(小松工業)	3年	176cm
CP	谷口　　了	(北　陸)	3年	184cm
CP	赤松　典明	(北　陸)	3年	182cm
CP	小薮　憲次	(桃山学院)	3年	177cm
CP	井上　博人	(桃山学院)	3年	174cm
CP	高田　元輝	(香川中央)	3年	180cm
CP	所　　　努	(香川中央)	3年	172cm
CP	上田　竜弘	(熊本市立商業)	3年	173cm
CP	江藤　嘉宣	(大分電波)	3年	188cm
CP	池田　　剛	(福岡県立福岡)	3年	175cm
CP	下川　真良	(北　陽)	3年	170cm

デザイン・制作・印刷を元気にコーディネートする。
DTPからプリ・プレスへ。
Macintoshや電算編集により、デザイン制作から多量印刷まで、一貫してニーズにお応えいたします。
おまかせ下さい。営業スタッフがすぐにお伺いいたします。
株式会社 オー エム ピー
〒102 東京都千代田区九段南2-4-11　オギムラビル
TEL03-3238-1161(代) FAX03-3263-4656

韓国遠征を経験して

桃山学院（選手）　小藪　憲次

今回、2月17日から18日に、桃山学院の方で調整合宿をし、翌日19日から23日まで韓国のソウルへ遠征を行いました。前回、8月に遠征を行った済州島での日中韓親善試合では、国体予選等の関係で、思うような選考はできずに終ったのですが、今回は選考はスムーズにいき、納得のいくジュニアメンバーが揃い、意気揚々とソウルに向かったのですが、結果は前回と同様、全く歯が立たなかったという感じでした。

ソウルに到着した当日、宿舎にチェックインし、すぐに永東高校の方に向かい、フットワークを中心に1時間半程のトレーニングを行いました。初日ということもあったので、さすがに全員が疲れたという感じでした。

そして、まずここで感じたのは、韓国と日本との差についてです。やはり韓国というのは基本をすごく大事にしているなあと思いました。永東の生徒と一緒にトレーニングをしていく中において、スピード、足さばき、体の使い方など、どれにおいても自分たちは劣っていたということです。

2日目も、永東高校の体育館で午前はトレーニング、午後は試合という内容でした。合宿から疲労がたまっていたのか、試合は精彩を欠き、国内での試合では、まずありえないようなイージーミスやシュートミスが連発し、立て直すことができませんでした。

3日目には午前中だけ永東高校の方で試合を行いました。この日は、試合も2回目ということもあってか、相手の動きにも慣れ、試合には勝つ事が出来ました。しかし、内容の方はというと、やはり単調なもので、合宿で練習した1－2－3の崩しなどのミスがあり、やらなくてもいい失点が何点かありました。また即席チームということもあって勝手なプレーが目立っていたような気がしました。

4日目は、韓国体育大学の体育館の方で午前は女子チームと、午後は男子チームと試合を行うという内容でした。

女子といっても韓国ではナンバーワンのチームで、監督からも世界一の大学女子チームと思ってやれ、と言われたのですが、やはり女子ということで気が抜けたのかここでも精彩の欠けるようなミスが連発し、今回の試合の中で一番内容が悪かった試合になりました。点を取っては取られ、3点差以上に広げる事は出来ずに、終ってみれば同点という結果でした。

この時のチームの雰囲気としてはどうしようもないという状態でした。午後に行う男子にはどれだけ点差はつけられるのだろうか。全く試合にならないんじゃないかなど、悪い方、悪い方へと考えさせられました。

試合の結果は大差で負けましたが、内容としては一番よかったのではないかと思いました。ただもっと最初から勝つ気でいっていたならば、大差で負けることもなかったのではないかとも思いました。

今回、4泊5日という日程で、韓国遠征を行ったのですが、一番感じたのは、韓国に何をしに来たのか、何の目的を持って韓国に来たのかということが個々に欠けていたのじゃないかなということです。あまりにもジュニアのメンバーとしての自覚というものが足りなかったのでは、日の丸の重要性を感じていなかったのでは、という感じでした。

2年後の世界ジュニア選手権のアジア予選には、このメンバーが中心となって行かなくてはいけないのに、今回のこの結果では2年後も不安で仕様がないです。個々にもっと自覚を持ち、今回の様な残念な結果にはならないようにしたいものです。

また協会側のジュニア運営に関しても、少し考慮していただきたいと思います。もっとジュニアのメンバーが集まる日数を増やし、海外遠征を増やしてもらいたいと思います。



【訂正とお詫び】

本誌前号16ページに掲載された「日本リーグ一部昇格チーム紹介」の記事中、イズミと日本電装の写真が入れ替わって使用され、関係者の皆様にご迷惑をおかけ致しました。訂正してお詫び致します。

（編集委員会）



■編集にご協力を!!

本誌は毎月1日に発行されるハンドボール情報誌です。皆様からの原稿をお待ちしております。原稿の締め切りは毎月月末です。日本協会までお送り下さい。



ヌエバ　革新の42パネル

NUEVA

molten

株式会社モルテン

小学校ハンドボール試合球



（検定球）HSH1

●手縫い●天然皮革●1号球

新連載

ミニハンドボール

ポール・アーカード／エリック・スコースガード共著

日本ハンドボール協会　小西　博喜　監修

デンマークのミニハンドボール紹介にあたって

私が1986年2月、文部省在学研究員として、ドイツ・ハンブルグ大学スポーツ科学部に留学した際に、Drハインツ・ベルレベルグ夫妻と一緒にデンマーク・ハンドボール協会事務局長のエリック・ラーセン氏を訪ねました。Drハインツ・ベルレベルグ氏（元ハンブルグ・ブンデスリーグ・トレーナー男子一部・近森克彦氏所属時代）とラーセン氏とは旧友の仲であり、私はこの時ミニハンドボールのテキスト（MINIHÅNDBOLD）を頂きました。

帰国後、ハンドボール機関誌を通じて早くご紹介したいと思いながら、随分手間取り、8年余の時間がかかりました。遅きに失した感ですが、ここにデンマークのミニハンドボールをご紹介致します。とくに、今回の資料で、ミニハンドボールの5~8、9歳の子供達を対象にした場合、コートの大きさ、ゴールエリアの大きさ、ゴールポストの大きさ、ボールの大きさ（日本は1号球に変更）等は子供達の世界的な共通の課題であり、指導者協議の場が必要であると思われます。

安藤氏の報告によれば、ミニハンドボールは、今日、世界のかなり多くの国で行われており、IHFは「ミニハンドボール」の統一的競技規則を最初から押しつけるようなことはしないで、それぞれの国で独自の競技規則がつくられるべきという立場をとっています。ある程度進歩した段階に到達すれば、そこでIHFは「ミニハンドボール」の競技規則を決めたいと考えているようです。

現在、日本におけるミニハンドボールの普及育成活動がヨーロッパに比較して、また、中華民国、韓国に比べて遅れを取らないよう、少しでも普及活動の参考資料になれば幸いと考えております。

終わりに翻訳に際し、木野実氏（日本協会常務理事）、岡本克彦氏（元日本協会審判審査委員）、沖史也講師（京都府立医大）に感謝致します。

[参考文献]

安藤純光（元日本協会専務理事）：「IHF・レフェリーとコーチシンポジウム報告③」日本ハンドボール協会機関誌1979

日本ハンドボール協会：ハンドボール競技規則　平成5~8年度版　1994

図の記号

（国際的な記号）

- ○　防御プレイヤー
- △　攻撃プレイヤー
- ・　ボール
- 破線の矢印　ボールのパス方向
- 実線の矢印　プレイヤーの動き
- 波線の矢印　ドリブル
- 山型の折れ線の矢印　フェイント
- 山と谷の折れ線の矢印　ダブルフェイント
- 二重線の矢印　シュート
- 斜線入り二重線の矢印　シュートフェイント
- 斜線入り破線の矢印　パスフェイント
- ループ状の線　サイドステップまたはクロスステップで移動
- 輪のついた矢印　方向転換
- 点線の矢印　目で合図（アイ・コンタクト）
- 端に縦線のついた線　ブロック
- [T]　指導者
- [S]　審判員
- ⊛　円推形の標識
- ○　●　競技者

はじめに

「ミニハンドボール」は、経験を積んだ先生やコーチ、或いは、余り経験のない先生やコーチにも有意義な助けとなるように考察されたものである。これはコーチやゲームを指導する先生が、自分の教えているグループに最もふさわしいレベルで始めることができるように構成されている。

ハンドボールを普通の体育館で行うことは不可能だとしばしばいわれてきた。通常のハンドボールに関して言うならばそうであろう。しかし、ミニハンドボールは、その問題を可能にしてくれる。また、適切に編成された幼い子供達のグループは、ミニハンドボールの形式面と機能面を球技の初心者指導の不可能な要素として、身体トレーニングのプログラムに取り入れた非常に活動的な球技である。

このような理由で、私達はまず一連の初歩的な技術の内容について説明をしていく。それは個人練習に始まり、ペア練習、そしてグループ練習に至る。その後に、私達は組み合わせ練習という形でトレーニングの機能的な面にアプローチする。また、技術の章がこの本の最も重要な部分であり、そして、大部分を占めていると思っていただきたい。特に、注釈のない限り、練習は右利きのプレイヤーの場合を描いている。

私達はゲームに関してすでに出版されている本からの引用は、できる限り避けようと試みたが、完全に除くことは不可能であった。私達は「Hand ball Instruction for Youth Coaches」(Roas 1973) を参照したい。というのも、私達はこの本を初級の



選手達にハンドボールを指導する上で、最もよい副教材だと思っているからである。練習や例示した題材は、特に、最も初歩的な細部について、それを示す場合には非常に注意を払った。そのため説明は、ゲームの詳細の重要な部分を示すだけにして、それは適切に、そして、効果的になされている。また、空欄には、読者のノートにプレイする場所の図を記入して欲しい。

私達は、また、高度なテクニックや技術理論には触れていないし、身体トレーニングのための特別な章も設けていない。これらに関しては、それぞれの専門書を参照していただきたい。

ここにあげた技術や試合形式のトレーニングに関する章は、初歩的なレベルに限ったので、これについても、より高度な情報は、すでに出版されているテキストを参照して欲しい。

ゲームのルールについては、コメントもつけて特別に述べた。そして、ここに記載することを許可していただいた英国ハンドボール協会に感謝したい。また、写真のモデルになってくれたハエビースとGクラブの少年少女達にも感謝している。

デンマークでは多くの教育振興事業が行われていて、今、イギリスでも始まりつつある。

ご存知のように、ハンドボールは男女共に完全なオリンピック競技である。そこで、私達は、この本を学校の先生が1・2年生の児童を対象に、早い時期に基本的な技術を身につけさせる目的で、ハンドボール導入の助けとなるように作成したのである。

ハンドボールは、走る、跳ぶ、投げる、キャッチするといったどんな身体教育においても必要な基本的な技術しか必要ではない。これらの技術は、チームゲームや一緒に練習を行うトレーニングの中で、調和的に発達するものである（子供の心と同じように）。

ミニハンドボールは、幼稚園や小学校にとっては理想的なゲームである。何故なら、それは混合チームでできるし、狭い場所でプレイできるからである。全部とはいわないが、ほとんどの幼稚園、小学校で可能であるという点で、経済的な面からも、2、3の小さな柔らかい、つかみやすいボールなど基本的な用具が必要なだけである。

ロスキルドとハエビー　1977年1月

ポール・アーガード

エリック・スコースガード

1 序論

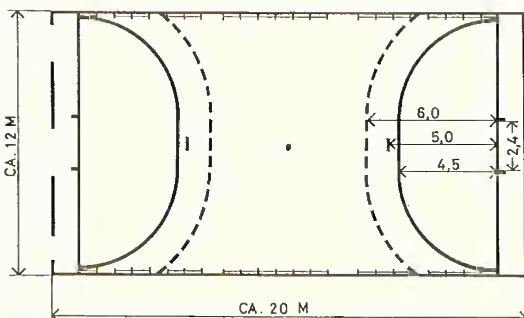
ミニハンドボールは、普通の学校の体育館を使って、幼い子供達がハンドボールに似たゲームを始めることができるように考案された。最初から、試合コートの大きさ、選手の数、彼らの年齢、得点、ゴールの大きさ、ボールの大きさ、重さなどは相互にすべて関連しあっていなければならない。そこで、常に最も考慮されてきたのは、ゲームを始めるために最初にかかる費用であり、それらは最小限度に抑えられてきた。

通常、ハンドボールのゴールは、幅3m、高さ2mであり、我々の考えているグループの子供達の年齢は5歳から8、9歳である。このグループの平均身長および手の届く範囲から考えると、幅2・25～2・5m、高さ1・4～1・6mのゴールが必要になる。統計学的に、我々はミニハンドボールのための大きさの割合を、普通の大きさのゴールの3対2にすること、つまり、2・4m×1・6m（およそ幅8フィート×高さ5フィート3・5インチ）にすることになった。つまり、このことから考えて、ゴールエリアの境界線は、ゴールラインから4・5mにならなくてはいけない。

普通、学校の体育館で、比較的狭い練習場所に対応するためには、選手の人数を通常の7人より少なくしなければならない。経験的にみて、4人のコートプレイヤーとゴールキーパーがぴったりの人数であろう。3人のベンチでの補欠プレイヤーも入れて、ミニハンドボールの試合形式で行うチームは、最大8人で構成される（注：男子と女子は、同じチームでプレイすることができる）。また、その割合からいって、フリースローとペナルティーのラインは、ゴールラインからそれぞれ6mと5mのところに引かれる。

プレイは、センタースポット（その名の通りプレイ場所の中央）から始まり、サイドラインの上やゴールラインの後ろなどの最もふさわしいところが、補欠選手や競技役員のために設けられた場所である。

一連の長い経験と深い研究が、ボールの大きさや重さや表面のコートに生かされている。これらの実験により、近い将来、ミニハンドボールは、新しいサイズのボール（女子のために3種類になるだろう）が導入されることになるだろう。決められるボ

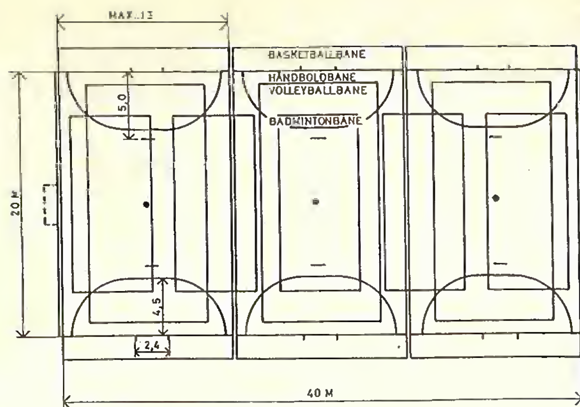


図の長さ：約20m（見積り66フィート）約5m（見積り16フィート6インチ）約12m（見積り39フィート6インチ）約4.5m（見積り14フィート10インチ）約6m（見積り19フィート9⅓インチ）約2.4m（見積り8フィート）

ールは、皮製で、47～49㎝の円周で、重さはおよそ275gである。

プレイ場所のコートは、長方形で、11・4～13mの幅で、18～23mの長さにすることができる。幅12m、長さ20mの長方形が理想である。勿論、それよりも小さい体育館では、この割合に従って、可能な大きさに線を引いて使用することができる。通常のハンドボールの会場には、それを区分して、3つのミニハンドボールのコートを並べることができる。

絶対的に必要なライン以外のラインを引くことを避けるために、フリースローラインは省略できる。もし、会場にバスケットボールの練習用に線が引かれてあったならば、普通3本のサイドラインがすでにあり、それらを使うことができる。ゴールラインは、普通のハンドボールのコートに引かれたサイドラインを使う。会場にバスケットボール用のラインが引かれていないときには、テニスのサービスラインを、3つのミニハンドボールのコートのために使うことができる。勿論、それらは同じ大きさではなく、2つは両端が小さくなっている。しかし、それでも利用は可能である。



大きなハンドボールコートのサイドラインを、ミニハンドボールのゴールラインとして使う場合には、1つの問題が生じる。そのラインは、しばしばゴールポストよりも広くなることがある。それ故、ゴールポストはその後ろの端が、サイドラインの外側の端の上にくるように置かなければならない。（これは「ボールがゴールにあるとき」のルールに対応するためである）。体育館では、ライン引きはゴールの場所や、補欠選手のベンチや、選手の怪我を避けるために、壁から十分な距離を取ることなど考慮に入れなければならない。一般的に、プレーする場所のライン引きは、黄色やオレンジなどの色を使うのがよい。



2 ミニハンドボールのために必要なこと

ミニハンドボールの指導は、常にそのグループの子供達の年齢に合わせて構成されなければならない。

5歳から8、9歳のグループの子供達は、運動筋肉の能力（作動体メカニズム）が、子供達によって非常に違っているという事実を指導者は認めなければならない。指導者がこのことを何よりもまず留意しておかなければ、子供達は直ぐに「落ちこぼれ」になってしまうことはよく知られている。それ故、私達は、子供達をボールとその動きに慣れさせるために、準備された段階に応じた状況の練習から始める。その後はさまざまなボールゲームに移行する。従って、ボールゲームを知っているものもあれば、新しいものもあるが、すべてミニハンドボールの試合に自然に進んでいく。最後に、私達は組み合わせ練習と呼ぶ部分を作った。この部分では、私達はこの年齢（5～8、9歳）に合わせたボール技術の向上を目的としたたくさんの練習を、できるだけたくさんの組み合わせ練習で説明した。

ハンドボールをプレイするほとんどの男子や女子の子供達は、ボールを使って十分なことができない。つまり、彼らは技術的には十分に教育されていないのだ。それ故、ゲームの技術的な面でのトレーニングを早く始めるほど、子供達はより上達するし、その後の技術の進歩も自然に進んでいくように思われる。





私達は、この部分を一つの面として以上の重要性を持っていると思う。というのも、これは子供達にボールを力学的に慣れさせるだけでなく、彼らのプレイする過程において、技術的なトレーニングは、自然な動きとして慣れさせるのに役立つからである。5～6歳の子供達にとっては、ボールが床から手や他の人にバウンドする動き、または、投げる強さや角度によって、違ったスピードや高さで壁からバウンドしてくる動きや、さらに、自分の頭の高さよりも高くボールを投げ上げることですら全く新しい経験であり、彼らはこの初歩的な段階で次の進歩を考えて、長い時間練習することができる。それ故、〝辛抱強さ〟が、この段階でのキーワードである。

技術指導は、その目的を達成するために、進歩は小さなステップで行われるべきである。年齢別のグループの子供達というのは、非常に個人差があるので、運動能力の発達が同程度の小さなグループを作ることが最適である。アシスタントコーチがいると練習効果がかなりあがる。だから私達し、アシスタントコーチの採用を強く勧める。

子供達が与えられた状況で、ボールがどんな動きをするか予測することを学ぶために、本質的にハンドボールと関連したトレーニングの内容を取り入れることも可能である。競争的な要素はあってもなくてもよい。

しかし、子供達のゲームに、余り早い段階で、競争を取り入れることについては警告しなくてはならない。何故なら、余り早くそれを取り入れると、競争は明らかに、基本技術の習得を阻止するからである。それにも関わらず、経験的に判るように、児童は技術的に正しい動きを競争的な状況の中で身につけることができる。それぞれの先生、或は、コーチが自分自身で、自分の指導しているグループの構成を考えた上で、いつプログラムに競争的要素を取り入れるかを決めなければならない。

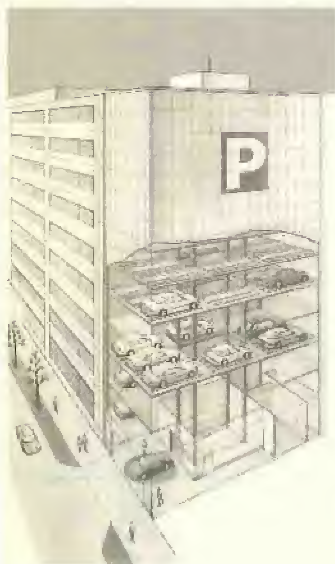
後に述べる片手パスの練習は、普通両手パスの練習よりも前に扱われる。5～8、9歳のグループの子供達は、片手の方が、両手よりも比較的より機能的であるということが、経験的に判るはずである。

三菱重工

新製品

まさに
高効率駐車

高さ31m・7台×13層で91台。しかも高速入出庫。



- 前面空地不要。間口7.8m×奥行17.5mの土地をフル活用
- エレベータをとり囲む7台分の駐車スペース（2層より上）
- エレベータで昇降、パズル方式で駐車。入出庫は同時進行
- 昇降120m/分、水平搬送60m/分の高速で素早い入出庫
- 低圧受電で電気料金が割安。電気取扱主任技術者が不要
- 1人で、エレベータ方式3基分に相当する管理ができる
- CO_2 ボンベ室・電気室など、必要設備をすべて塔内に収納

エレベータ＋パズル方式（特許申請中）

三菱グリッドパーク

三菱重工業株式会社

本　社　パーキングシステム部　東京都千代田区丸の内2-5-1 〒100 ☎(03)3212-9157~61

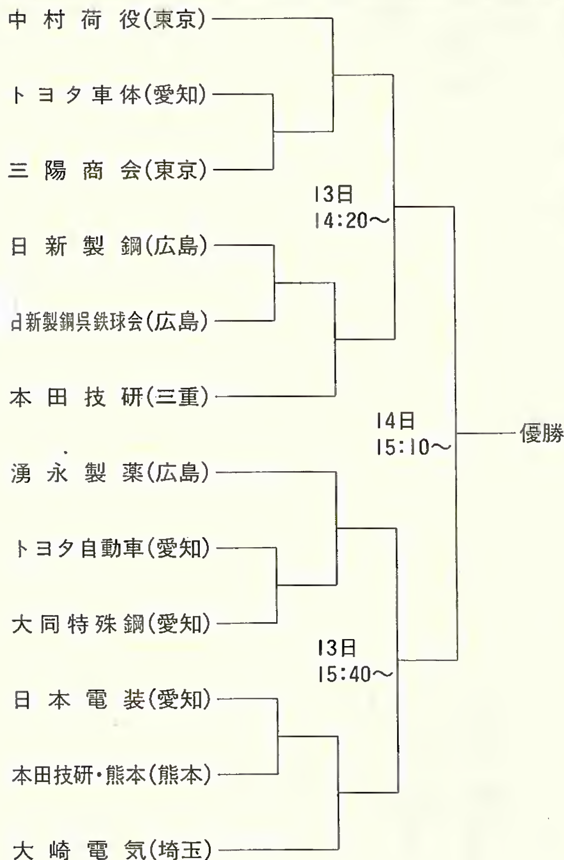
中国支社　鉄　橋　二　課　広島市中区大手町2丁目11－10　〒730 ☎(082)248-5185

（NHK広島放送センタービル）

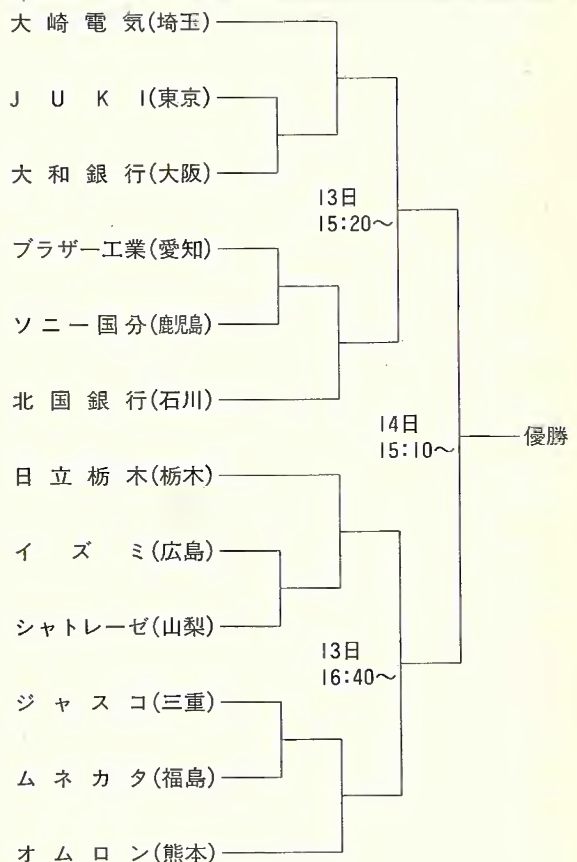
高松宮杯第36回全日本実業団選手権組み合わせ

5月12日㈮～14㈰●会場　男子　大阪市立中央体育館
女子　愛知県体育館

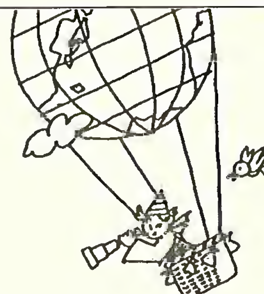
男　子



女　子



「まいにち、発見。」





おいしい発見。あたたかい発見。
おしゃれな発見。
あなたの毎日を新しくする。
そんな素敵な発見の場でありたい。
毎日が新しいイズミです。



本社／〒732 広島市南区京橋町2-22
☎082(264)3211

平成6年度
C級コーチ養成専門講習会報告

指導委員　村松　誠

平成6年度日本体育協会・日本ハンドボール協会共催のC級コーチ養成講習会、専門教科講習会が、平成7年3月14日(火)より19日(日)まで5泊6日で、富士山の麓、静岡県御殿場市の「国立中央青年の家」において開催されました。今回はこの内容について報告いたします。

■参加者

参加者は、全国各地より次の方々が参加されました。なお、若干の補講を必要とされる方がおられますが、補講が終了次第全員の方が専門教科については合格される見込みであります。

★　★　★

丸井一人（小野薬品・大阪）、高森賢（恵那北高校・岐阜）、岩本明（浦和学院高校・埼玉）、阪本光宏（阪本薬品・大阪）、中川昌幸（関西大学・大阪）、東江正作（浦添市民体育館・沖縄）、澤井慎治（福岡女子商業・福岡）、黒沢貞夫（旭高校・神奈川）、南木雅弘（城山高校・神奈川）、菊田政行（水海道一高・茨城）、岡田裕之（水海道二高・茨城）、阿部　伸（不来方高校・岩手）、松永　智（大阪市立大学・大阪）、松本隆栄（明治大学・東京）、岩本靖史（国府養護学校池田分校・徳島）、斉藤　隆（浜田商業高校・島根）、泉水孝治（松戸秋山高校・千葉）、野本　孝（野村高校・愛媛）、毛利尊志（今治南高校・愛媛）、高橋卓也（高知南高校・高知）、谷口友一（三本松高校・香川）、山根安彦（岩陽高校・山口）、平賀達也（暁高校・三重）、古平智彦（川口養護学校・埼玉）、田中秀昭（北陸電力・福井）、池ノ上孝司（ソニー国分・鹿児島）

■講習教科と講師

今講習会において行われた講習教科の概要と講師は以下の通りであります。

〈講師〉

大西武三（日本協会指導担当常務理事・筑波大学）、樫塚正一（女子ナショナルチーム監督・武庫川女子大学）、宍倉保雄（日本協会強化委員・大阪体育大学）、藤原　侑（日本協会女子専門強化委員長・日本体育大学）、笹倉清則（日本協会指導委員・日本女子体育大学）、水上　一（元女子ナショナルチームコーチ・筑波大学）、大村　久（元ナショナルチームゴールキーパー・水海道二高）、井　薫（日本協会強化担当常務理事・AHF、COC委員・オムロン）、高松　薫（筑波大学）、井上良太（プロ野球西武トレーナー・小守スポーツ）、阿江通良（筑波大学）、中込四郎（筑波大学）、早川文司（日本協会広報委員・中国新聞社）、木野　実（日本協会企画・広報担当常務理事・湧永製薬）、平賀達也（日韓中ジュニア交流コーチ・暁高校）、勝沢　要（元清水東高校サッカー部監督・熱海高校）、大塚文雄（日本協会審判担当常務理事・国立高校）、李　寿昶（元韓国女子ナショナルチーム監督・シャトレーゼ）、角　紘昭（東海ブロック指導委員・市立南押切小校長）



ビデオを使っての宍倉講師

〈講習教科〉

◇3月14日
コーチの役割（大西）、チームの統率とゲーム（樫塚）

◇3月15日
戦術・戦法論（大西）、日韓比較コーチ論（李）、実技・チームの戦術と個人技術（宍倉）、義務教育期の指導（角）

◇3月16日
コーチ論（平賀）、ルールとレフェリング（大塚）、実技・セットオフェンスと個人技術（藤原）、マスコミから見たハンドボール（早川）、コーチ論（木野）

◇3月17日
技術の分析（水上）、実技・ゴールキーパーの技術とそのトレーニング（大村）、ハンドボールの心理学（中込）、ハンドボールのバイオメカニクス（阿江）、世界のハンドボールの発展（笹倉）

◇3月18日
ハンドボールにおける体力トレーニング論（高松）、日本と国際状況（井）、練習論（大西）、他競技（サッカー）コーチ論（勝沢）

◇3月19日
ハンドボールの傷害予防とその処置（井上）、資格検定試験

★　★　★

次に参加者の感想文の一部を掲載いたします。

◎講習会に参加して

高橋　卓也

合計3回の講習会に参加して強く感じたことは、出発する時の気の重さと、終了後に得たものの大きさを天ビンにかけた時のその重さの違いである。講義で得た知識、受講者間での情報交換は、このような講習会以外では決して得られないと思う。私はよく生徒に「俺はハンドの天才だ。そして俺はハンドの神様と話ができる」と冗談で話すが、今回の講習会は、私にとってまさにハンドボールの神々との出会いとなった。多種多様な考え方、理論に接することで、指導者として成長したいと強く思うようになった。これらの考え方、理論を自分なりに修正し、私自身の指導理論を確立したいと思う。

◎講習会に参加して

池ノ上　孝司

参加の動機として、まず大西先生に奨められたこと、また「指導者として10年目を迎えるに当たり、今後の指導の指標になれば」と思い、軽い気持で参加させて頂きました。

今回特に感じた事は、今迄の指導は、経験を基にして指導、また諸先輩方の指導法や体験段を参考にしてきましたが、やはり指導者としての基礎知識についてもっと勉強する必要性を痛感しました。特に自分の頭の中だけで理解するだけでなく、相手に納得させる手段を持つこと（言葉の表現法）。また傷害予防についても同様、現場の人間にとっては身近な問題でもあり参考になりました。「特に筋トレは一生懸命しても結果はでない」「年齢に合ったメニュー作り」等、参考になることがたくさんありました。

◎次回予定について

現在のところ、隔年開催を予定しており、次回は平成8年度であります。

レフェリーシンポジウム
よりよいレフェリングを目指して

審判委員長　大塚　文雄

「よりよいレフェリングを目指して」をテーマにして、日本ハンドボール協会公認審判員を対象に、今日的なハンドボール界をとりまく諸問題、判定をとりまく諸問題を分析・検討することによって審判員としての各々の資質向上を目指すために開催した。今回は、日本リーグ審判員・日本リーグ会場審判長・日本リーグチーム関係者等、77名が参加し、活発な討論が行われた。

■挨拶

専務理事　中澤　重夫

(財)日本ハンドボール協会をとりまく話題と現状、審判界をとりまく話題等と、1997年熊本世界選手権大会に向けての取り組み等についてのお話があった。

■基調講演

「ルールの見解統一について」

審判委員長　大塚　文雄

はじめに審判界をとりまく話題として、(財)日本ハンドボール協会が実施したアンケート「ハンドボール競技の21世紀へ向けての活性化」を分析して、私達審判界も謙虚に反省し、前向きに対処していかなければならない。そしてアンケートの中にもあった「判定のバラツキ」がチーム関係者にとって惑わされる原因となっている。特に段階的罰則の適用については、すでに10数年たっているが、未だに見解が統一されていない状況である。そこで、段階的罰則の考え方、実例をあげ考え方を示し、平成7年シーズンに備えてほしい。

■講演Ｉ

「日本リーグ担当審判員講習会について」

審判副委員長　斎藤　実

日本リーグをさばくレフェリーは日本のトップレベルのレフェリーでなければならない。しかるに最近、富みにレフェリーへの不満が高まっている。レフェリーは謙虚に研修をしてもらいたい。プレイヤーのトレーニングに対し、レフェリーの方が劣っていると言われないために。

■講演II

「信頼されるレフェリー」

審判審査委員長　狩野　幸介

信頼されるレフェリーになるには、と題して自らの体験をまじえ、レフェリーはもっとプレイヤー達の力が発揮できるように研修すべきである、などレフェリーとしての在り方について話された。

■一般公募発表

「試合をこまぎれにするな」

光島　磯雄（大阪府）

ゲームの中でレフェリーにより頻繁に判定されるフリースローは、ハンドボールの特性を導き出そうとしていないレフェリーで興味をそぐことおびただしい。レフェリーはもっとアドバンテージルールを上手に適用し、ゲームを盛り上げてほしい。

「ハンドボール競技の基本的な考え方」

森山　正治（福岡県）

ルールの基本的精神は、各種スポーツ共、基本的な考え方は共通している。すなわち、安全・平等・尊敬であり、スポーツは相互信頼と相互尊敬のうえに成立するのである。このことがスポーツが文化といわれる所以である。

「レフェリーの視覚～ラインクロス判定の限界について」

岸本　光夫（大阪府）

「レフェリーによる完璧な事実判定は不可能である」と感覚的に言われているが、どこから不可能かについては明らかにされていない。そこで具体的に「ラインクロス」を取り上げ、眼球の構造と視覚の生理の面から考察してみた。

「レフェリー指導システムの開発について」

浅井　隆志（大阪府）

関西学生連盟の審判員講習会資料より審判に関するいろいろなノウハウについての話をされた。

「海外遠征が判定基準に及ぼす影響」

江成　元伸（東京都）

全日本チームや国際審判員が海外遠征から帰国すると、出発前とは判定に対する考え方や判定基準に変化が有ることは知られている。しかし、国内の判定基準と外国の審判員の判定基準の際については、世界選手権やオリンピックでのレフェリングと比較しても特に日本が世界と別な判定基準で審判しているとは思えない。しかし審判員の印象など、総合的に世界のトップレベルの審判員とは差が有ることは事実である。

■ＶＴＲによる事例研究

「蒲生全日本の戦いとレフェリング」

ルール研究委員長　江成　元伸

「アジア大会報告」

国際審判員　後藤　登
清水　宣雄

「世界学生選手権大会報告」

国際審判員　浜田　浩和
小笠原久郎

ＶＴＲによる事例研究

ルール研究委員長　江成　元伸

2日間にわたるレフェリー・シンポジウムは一般公募による発表があったり、ＶＴＲによる事例研究ではレフェリーだけの目だけでなく、監督の立場の発表があったり、とても有意義であった。平成7年度シーズンも目前であり、レフェリー達はトレーニングを重ねシーズンを迎えてもらいたい。


おかげさまで創業77年

"人間の豊かさを求めるヒューマナイザー・中村荷役グループ"。物流の一翼をにない、生活空間を豊かに、そしてよりよい社会環境づくりをめざして、これからも企業努力を続けていきます。


株式会社　中村荷役

港湾運送事業・港湾荷役事業・倉庫荷役業・通関業
船舶代理店業・倉庫業・自動車運送取扱業・その他の関連業務
●本社：〒108 東京都港区芝浦2-3-39　TEL03-3451-4161

NAKAMURA NIYAKU CORPORATION

ユニフォームの確認を！

平成7年に向けて、下記の事項について確認致しましたのでご協力下さい。

一　パワーパンツの色について

平成7年度シーズンより、パワーパンツはユニフォームの一部として、短パンツと同色のもの以外の着用は認ません。

但し、短パンツが一色でない場合には、短パンツの基調の色のパワーパンツを着用して下さい。

二　ユニフォームの色と背番号について

ユニフォームの色と背番号については、過去何度か通達を出し、皆様のご理解を得てありますが、最近富みに色彩・デザインが多様になっており、審判の立場で、観客の立場で、背番号が見にくいなど、判別しにくいものがあります。近くで見た時は全く問題がなくても、スタンドや記録席から見た時は見にくいというものがあります。

各チームはこのことをご理解頂き、斬新な素晴らしいユニフォームを作り、エキサイティングなゲームを展開し、観客を魅了して下さい。

(1)　ユニフォームの色について

①ユニフォームに黒色の使用を認めましたが、多様してレフェリーと見間違えるようなデザイン、配色を避けること（ユニフォームのラインを黒色にするとか、模様の一部に黒色を使うなど…）。

②濃紺等、汗で濡れると黒色に見えるもの。

③コートプレイヤーとゴールキーパーが同一デザインで逆色を使用したもの。

④ゴールキーパーの色は、出来るだけコートプレイヤーが使用しない色で作ることがトラブルがなく望ましい。

(2)　ユニフォームの色と背番号が判断しにくいもの

①ユニフォームに背番号の縁取りだけしたもの。

②例えば、白色のユニフォームに黄色の背番号、濃紺に赤色の背番号など、遠くでは見にくいもの。

③縦縞・横縞が番号と重なって判断しにくい。

以上、いずれも手に取って見れば問題はないが、遠くからでは見にくいものがある。



オムロン株式会社　本　社 〒600 京都市下京区烏丸通七条下ル　東京本社 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10

フリースロー

「寂しさと快挙」

企画・広報委員　早川　文司

第19回日本リーグ女子は、寂しさとびっくり仰天の相反する様相を見せて幕を閉じた。前者はリーグの草分け的存在で東京で唯一のトップチーム、名門ＪＵＫＩの撤退。後者はチーム誕生1年にも満たないイズミの一部昇格だ。

ＪＵＫＩは不況による業績不振から活動の縮小だが、全日本実業団などには出場予定ということで、最悪の事態が避けられたのは不幸中の幸いだった。撤退表面化後のリーグを気迫あるプレーで戦い抜いた選手に大きな拍手を送りたい。一日も早い再加盟を祈りたい。

〝アメリカンドリーム〟をやってのけたイズミは、昨年3月に中四国初の実業団チームとしてスタートして10カ月というスピード昇格。松本監督すら「まさか、まさか」の連続だった。

陣容は正直言って十分ではないが、努力家・松本監督の好采配が見逃せない。湧永製薬時代、7年連続得点率王に輝いた好技を思い起こさせるように、常に「工夫したプレー」を選手に求め、実現させた。

もう一つの金星は、林五卿（バルセロナ五輪金メダリスト）、姜鐘環の韓国コンビの加入だ。とくに林の牽引車的存在が大きい。

そして忘れられないのが、松本監督の夫人・千秋さん。知る人ぞ知る元大和銀行のスタープレイヤーだが、監督・選手を陰でしっかりと支えてきたよきアドバイザーぶりを発揮した。自宅でも時折、深夜まで〝イズミ強化作戦〟が練られたようである。さらに後援会づくり、地元広島県協会の強力な後押しも大きなパワーを選手に与えた。

ともかく「ゼロからのスタート」でつかんだ一部。正念場はこれからだ。言うまでもないが、基本に立ち返って足腰の強化にもっともっと努めてもらいたい。

おそらく、松本監督はいまごろ、愛犬の「アキレス」くんを連れて散歩しながら、新たな一歩を踏み出す構想を練っているに違いない。



持久運動時の
エネルギー
補給飲料
パワーアシスト
エネルゲン
大塚製薬

パワーアシスト
エネルゲン

各地の大会結果

全国大会

第2回JHLルーキーカップ

（2月24～26日／各地）

◎男子

■東地区

（日本電装幸田健保体育館）

大同特殊鋼 22—19 トヨタ自動車
中村荷役 21—11 三　景
大崎電気 22—17 トヨタ車体
日本電装 26—17 三陽商会
大同特殊鋼 25—18 トヨタ車体
中村荷役 21—17 日本電装
三陽商会 27—15 三　景
トヨタ自動車 21—15 大崎電気
日本電装 25—16 三　景
トヨタ車体 25—15 トヨタ自動車
中村荷役 24—18 三陽商会
大同特殊鋼 25—17 大崎電気
トヨタ自動車 22—21 三　景
三陽商会 22—16 大崎電気
日本電装 28—13 トヨタ車体
中村荷役 20—17 大同特殊鋼
（順位）①中村荷役②大同特殊鋼③日本電装④トヨタ車体⑤三陽商会⑥大崎電気⑦三景⑧トヨタ自動車

■西地区

（日新製鋼呉製鉄所体育館）

日新製鋼 29—20 豊田自動織機
湧永製薬 24—17 アラコ
本田技研熊本 21—19 トクヤマ
アラコ 21—15 豊田自動織機
日新製鋼 21—19 トクヤマ
湧永製薬 23—21 本田技研熊本
トクヤマ 20—19 アラコ
本田技研熊本 24—20 日新製鋼
湧永製薬 29—16 豊田自動織機
日新製鋼 28—20 アラコ
トクヤマ 27—26 湧永製薬
本田技研熊本 25—18 豊田自動織機
トクヤマ 23—14 豊田自動織機
本田技研熊本 27—13 アラコ
日新製鋼 26—23 湧永製薬
（順位）①本田技研熊本②日新製鋼③トクヤマ④湧永製薬⑤アラコ⑥豊田自動織機

◎女子

■東地区

（日立製作所健保組合栃木支部体育館）

日立栃木 22—16 ブラザー工業
シャトレーゼ 28—18 JUKI
大崎電気 25—13 ムネカタ
ブラザー工業 26—16 JUKI
日立栃木 23—8 ムネカタ
シャトレーゼ 26—14 大崎電気
ムネカタ 13—12 JUKI
日立栃木 15—13 大崎電気
ブラザー工業 22—18 シャトレーゼ
日立栃木 29—19 JUKI
シャトレーゼ 18—9 ムネカタ
ブラザー工業 25—21 大崎電気
ブラザー工業 24—14 ムネカタ
大崎電気 24—17 JUKI
日立栃木 20—17 シャトレーゼ
（順位）①日立栃木②ブラザー工業③シャトレーゼ④大崎電気⑤ムネカタ⑥JUKI

■西地区

（オムロン鹿陽センター）

オムロン 26—12 ソニー国分
北国銀行 20—15 大和銀行
ジャスコ 23—11 イズミ
大和銀行 23—21 ソニー国分
オムロン 25—7 イズミ
北国銀行 20—6 ジャスコ
大和銀行 31—9 イズミ
オムロン 22—14 ジャスコ
北国銀行 18—10 ソニー国分
大和銀行 16—15 オムロン
北国銀行 20—6 イズミ
ソニー国分 21—17 ジャスコ
ソニー国分 24—14 イズミ
大和銀行 29—21 ジャスコ
北国銀行 18—15 オムロン
（順位）①北国銀行②大和銀行③オムロン④ソニー国分⑤ジャスコ⑥イズミ

東海

東海室内三重県予選会

（1月8・22日／四日市市体育館他）

◎男子（一般）

▼1回戦
西笹川クラブ 40—29 尾鷲クラブ
鵜ノ森クラブ 32—25 中央クラブ
パインヒルズ 30—16 梅の木クラブ

▼準決勝
西笹川クラブ 27—22 三重教員
鵜ノ森クラブ 25—14 パインヒルズ

▼決勝
西笹川クラブ 27—23 鵜ノ森クラブ

三重県高校新人大会

（1月8・15・16日／四日市市体育館他）

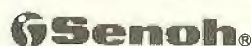
◎男子

▼1回戦
津 16—13 桑名西
上野 26—13 四日市中央工
桑名工 27—15 四日市四郷
名張西 24—8 三重
四日市西 26—6 津工
暁 15—14 四日市

▼2回戦
四日市工業 48—2 津
津東 31—11 津西
上野 21—11 海星
桑名工 45—5 尾鷲
川越 21—13 名張西
四日市西 29—7 朝明
高田 21—7 四日市南
暁 20—13 桑名

▼3回戦
四日市工業 14—10 津東
桑名工 21—8 上野
四日市西 27—9 川越
暁 27—11 高田

NEXT ONE—セノーイズム



限りない可能性に挑戦し、感動を勝ち取っていく—— セノーの仕事もまた、スポーツそのものかもしれない。妥協のないセノーの"NEXT ONE"にご期待ください。



セノー株式会社
東京都千代田区神田司町2-7
☎03-3292-5411
日本ハンドボール協会検定品製造工場

▼準決勝
四日市工業 23－18 桑名工
四日市西 17－15 暁
▼3位決定戦
桑名工 19－14 暁
▼決勝
四日市工業 30－1 四日市西
◎女子
▼1回戦
四日市四郷 25－3 川越
上野 30－2 尾鷲
名張西 26－17 亀山
津東 30－24 桑名
▼2回戦
暁 29－4 四日市四郷
上野 32－3 三重
名張西 13－11 四日市
四日市商業 24－8 津東
▼準決勝
暁 14－9 上野
四日市商業 14－9 名張西
▼3回戦
上野 14－6 名張西
▼決勝
暁 14－7 四日市商業

中国

山口県春季一般選手権
（4月1～2日／山口県立体育館）

◎男子
▼1回戦
徳山クラブ 38－13 周南クラブ
トクヤマ 29－6 山口大学
▼2回戦
下関クラブ 30－28 徳山クラブ
美川クラブ 16－14 岩国クラブ
山口県教員団 30－18 興亜石油
トクヤマ 26－11 下松クラブ
▼準決勝
美川クラブ 24－22 下関クラブ
トクヤマ 26－16 山口県教員団
▼決勝
トクヤマ 31－15 美川クラブ
◎女子
▼準決勝
熊毛クラブ 12－7 山口クラブ
▼決勝
徳山クラブ 28－9 熊毛クラブ

九州高校選抜大会
（2月3～5日／熊本県立総合体育館）

◎男子
■Aブロック（第一代表）
▼1回戦
興南（沖縄）25－10 鹿児島工業（鹿児島）
都城工業（宮崎）25－13 神埼（佐賀）
熊本市立商（熊本）19－12 大分電波（大分）
長崎日大（長崎）21－8 久留米工大付（福岡）
▼敗者復活戦
鹿児島工業 25－16 神埼
大分電波 19－18 久留米工大付
▼準決勝
興南 21－14 都城工業
熊本市立商 30－16 長崎日大
▼代表決定戦
大分電波 17－15 都城工業
長崎日大 21－17 鹿児島工業
▼決勝
興南 19－16 熊本市立商
■Bブロック（第二代表）
▼1回戦
大分舞鶴（大分）22－16 佐賀農業（佐賀）
松橋（熊本）24－9 都城泉ケ丘（宮崎）
早良（福岡）22－19 美里（沖縄）
加治木（鹿児島）11－10 瓊浦（長崎）
▼敗者復活戦
都城泉ケ丘 20－13 佐賀農業
瓊浦 26－25 美里
▼準決勝
松橋 24－17 大分舞鶴
早良 16－8 加治木
▼敗者決勝
瓊浦 22－13 都城泉ケ丘
▼3位決定戦
加治木 34－18 大分舞鶴
▼決勝
松橋 14－13 早良
◎女子
■Aブロック
▼1回戦
鹿児島南（鹿児島）20－7 宮崎第一（宮崎）
松橋（熊本）18－17 筑紫女学園（福岡）
浦添（沖縄）14－13 大分鶴崎（大分）
聖和女子（長崎）20－16 佐賀女子（佐賀）
▼敗者復活戦
筑紫女学園 34－8 宮崎第一
大分鶴崎 22－11 佐賀女子
▼準決勝
松橋 24－14 鹿児島南
浦添 38－13 聖和女子
▼代表決定戦
鹿児島南 17－15 大分鶴崎
筑紫女学園 24－16 聖和女子
▼決勝
松橋 14－13 浦添
■Bブロック
大分豊府（大分）21－16 神埼農業（佐賀）
九州女子（福岡）33－12 延岡商業（宮崎）
コザ（沖縄）20－19 熊本国府（熊本）
国分中央（鹿児島）20－6 有馬商業（長崎）
▼敗者1回戦
神埼農業 30－16 延岡商業
熊本国府 27－9 有馬商業
▼準決勝
九州女子 24－16 大分豊府
コザ 23－12 国分中央
▼敗者決勝
熊本国府 23－10 神埼農業
▼3位決定戦
大分豊府 23－17 国分中央
▼決勝
コザ 17－13 九州女子

新鮮な明日へ KIRIN
ミスター・ビール。
キリンラガービール
KIRIN BREWERY COMPANY LIMITED
KIRIN BEER
LAGER BEER
キリンラガービール
ビールは、20歳になってから。キリンビール株式会社



きっと、もっと、すてきな夢を咲かせます。

人間らしさをキーワードに、いま私たちの生活や社会には

本当の豊かさやゆとりが求められています。

日立は、どこまでも人にやさしい先端技術を通じて

そんな暮らしの夢をひとつひとつ花開かせ

豊かな実りをお届けします。

Interface

株式会社 日立製作所

〒101-10 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 電話(03)3258-1111(大代)

（財）日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』
第三五二号
昭和四十年六月七日 第三種郵便物認可 平成七年四月二十六日 印刷 平成七年五月一日 発行
東京都渋谷区神南一－一－一
電話 代表 三四八一－二三六一
振替 〇〇一二〇－七－一〇二九三
編集兼発行人 中澤重夫
定価三百五拾円



人の数だけ夢があり、人生がある。世界中の一人ひとりが、本当に満ち足りていること、幸せであること。それがこれからの豊かさの原点だと、伊藤忠は考えます。だからスケールの大きさを誇るのではなく、どれだけ一人ひとりのハートや暮らしに届いているかを大切にしたいのです。「あなたのために伊藤忠ができることは何だろう」。そう問い続けながら、私たちは今、新しい豊かさのパラダイムに挑んでいます。

ITOCHU
豊かさを担う責任。
伊藤忠商事株式会社